

第1回瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会（仮称）

日時 平成27年8月14日(金)

午前10時30分～

場所 高松市役所 32会議室

次 第

1 開 会

2 市長挨拶

3 議 事

- (1) 委員会規約（案）について
- (2) 会長・副会長の選任について
- (3) 「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）」の概要等について
- (4) 「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）」での取組について
- (5) その他

4 閉 会

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会規約(案)

(名称)

第1条 この会は、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会（以下「委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 委員会は、国の連携中枢都市圏構想の下、相当の規模と中核性を備える圏域の中心的な役割を担う高松市（以下「連携中枢都市」という。）と連携中枢都市と連携する意思を有する市町（以下「連携市町」という。）とが、役割分担と相互の連携協力の下に行う取組等について協議し、人口減少、少子・超高齢社会においても、経済を活性化し、圏域全体の魅力を高めるとともに、住民が安心して快適に暮らすことのできる圏域を形成することを目的とする。

(所掌事務)

第3条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 連携中枢都市圏構想推進要綱(平成26年8月25日総行市第200号。以下「要綱」という。)第5の規定に基づく連携中枢都市圏形成に係る連携協約に関する事。
- (2) 要綱第6の規定に基づく連携中枢都市圏ビジョンに関する事。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、委員会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第4条 委員会は、次に掲げる者をもって充てる委員で組織する。

- (1) 連携中枢都市及び連携市町（以下「関係市町」という。）の長
- (2) 関係市町の議会の議長

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長をそれぞれ1人置く。

- 2 会長は連携中枢都市の市長の職にある者を、副会長は会長が指名する委員をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、

その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、連携中枢都市に置く。

(委員会の運営の細則)

第8条 その他委員会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規約は、平成27年●月●日から施行する。

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会（仮称）委員名簿

（敬称略）

市 町 名	市 長 ・ 町 長	議 長
高松市	大西 秀人	岡下 勝彦
さぬき市	大山 茂樹	多田 泰宏
東かがわ市	藤井 秀城	田中 貞男
土庄町	三枝 邦彦	濱中 幸三
小豆島町	塩田 幸雄	森口 久士
三木町	筒井 敏行	香西 茂知
直島町	濱中 満	蓬 清二
綾川町	藤井 賢	鈴木 義明

連携中枢都市圏構想の推進について

瀬戸・高松広域定住自立圏（平成22年度～）

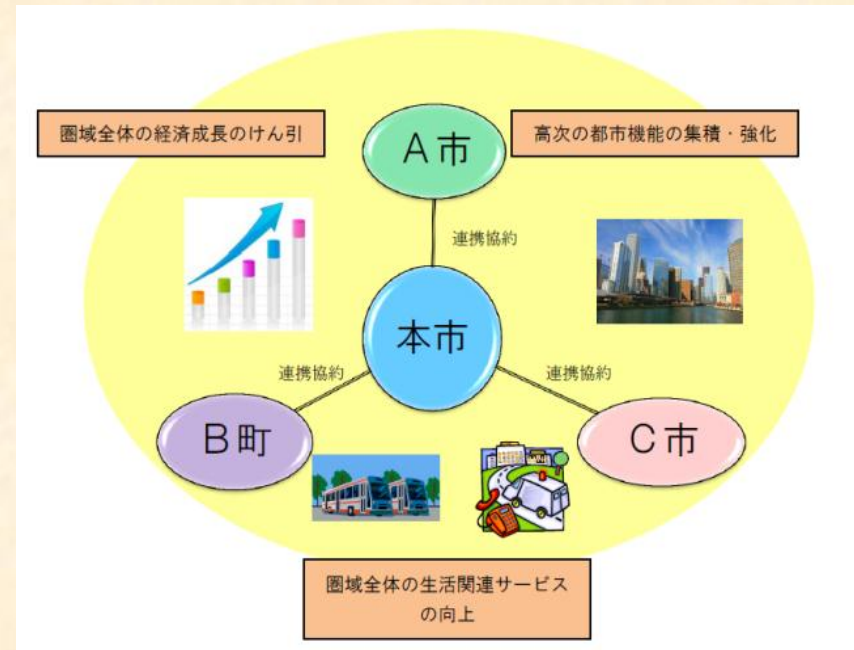
（高松市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町で構成）

発展的移行

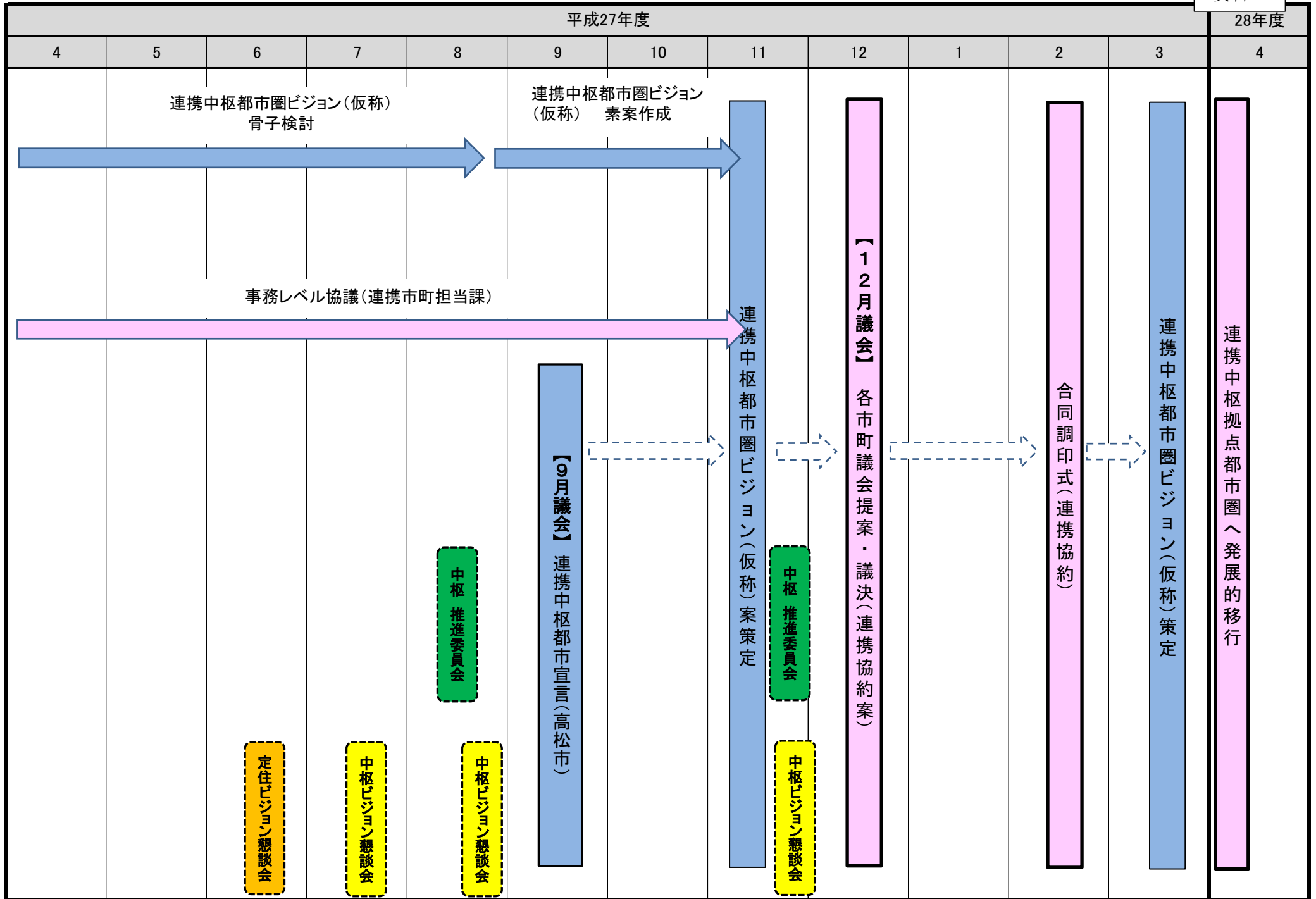
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏(仮称)（平成28年度～）

人口減少、少子・超高齢社会にあっても、経済を持続可能なものとし、安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、地方圏域の中核的な役割を果たす中心都市と圏域内の市町が連携協約を締結し、新たな広域連携を進める都市制度。

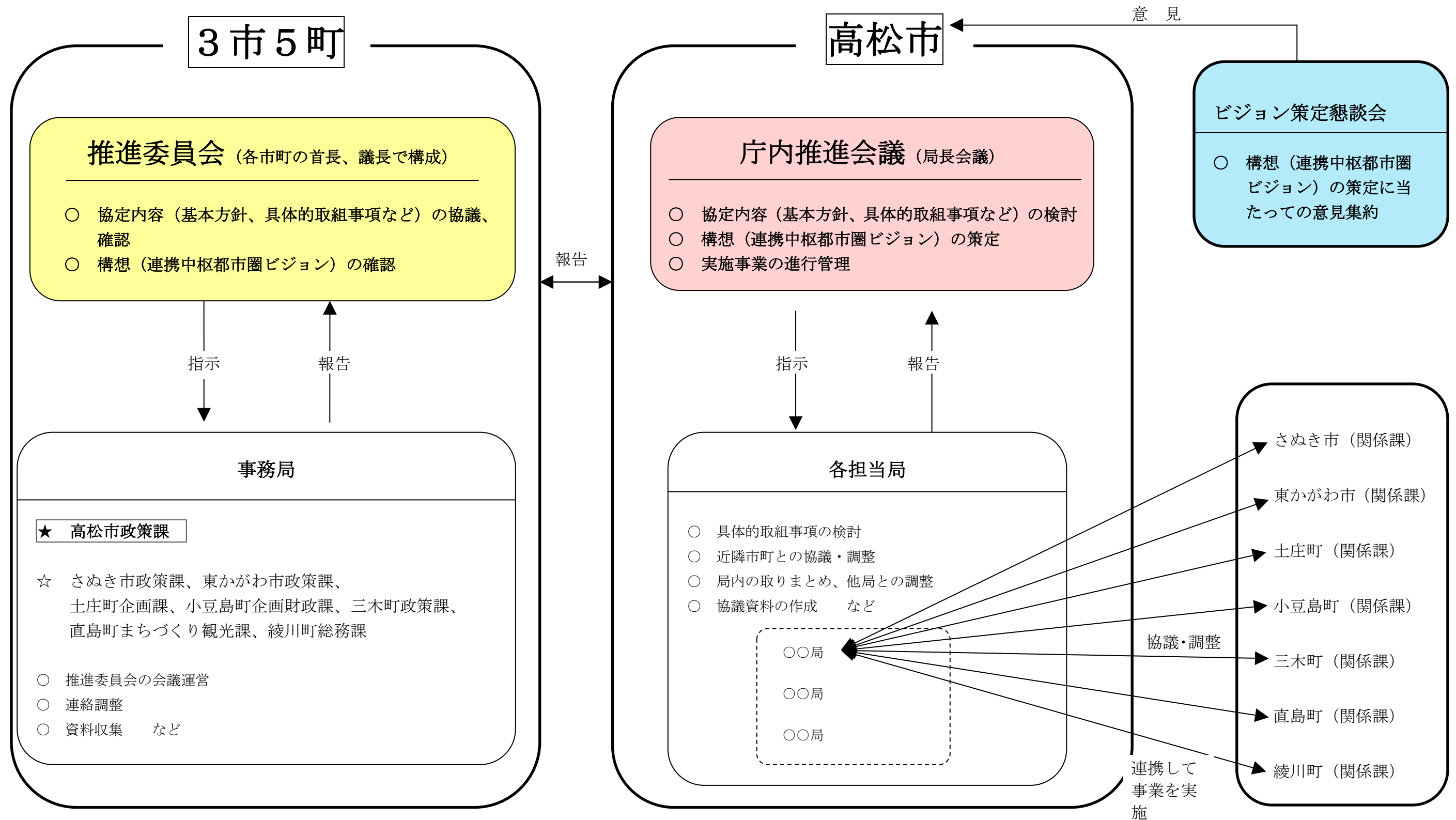
その中心となる連携中枢都市には、「**ア 圏域全体の経済成長のけん引**」、「**イ 高次の都市機能の集積・強化**」、「**ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上（現在の定住自立圏での取組）**」の3つの役割が期待されている。



◆連携中枢都市圏移行スケジュール（H27. 8月時点）



瀬戸・高松広域連携中枢都市圏(仮称)推進体制(案)



「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況概要(平成26年度)

視点	政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	方向性	
生活機能の強化	a医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携	C	B		C	D	C	D	C	拡充	
			(2)医療機関の整備推進等	B			D	D	A	E	-	継続	
			(3)医療職員の交流等	C	E		D	D	A	E	-	継続	
		2 救急医療体制の確保	(1)救急医療体制の整備	A					B	A	C	継続	
	(2)救急艇の活用		A			B	A		D		継続		
	b福祉	3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(1)ファミリー・サポート・センター事業	B	B				C		B	継続	
			(2)高齢者セーフティネットワーク事業	A	B				C		D	継続	
			(3)地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	A							D	継続	
			(4)自立支援協議会運営事業	C					A	A		継続	
	4 広域的な審査会の実施	(1)介護認定審査会業務の連携	A					A	A	A	継続		
		(2)障害程度区分等審査会業務の連携	A					A	A	A	継続		
	c教育	5 中学校総合体育大会等の連携	中学校総合体育大会等の連携	A					B	A		継続	
	d産業振興	6 観光の振興	(1)観光プロモーション事業	B	B	D	B	A	D	C	C	D	継続
			(2)新たな観光プランの企画、販売等	A	D		C	D	D	C	C	D	継続
			(3)国内外観光客向け情報発信事業	B	B	B	C	D	C	D	D	C	継続
			(4)イベント交流の促進	C	B	C	C	A	D	C	C	D	継続
	7 中心市街地におけるにぎわいの創出	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	A	D	D	D	D	D	D	D	D	継続	
	eその他	8 消防・防災体制の強化	(1)災害時の応援体制等	A	D	D	B	A	C	A	A	B	継続
			(2)香川県消防相互応援協定	A	D	D	B	A	C	C	C	A	継続
			(3)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	A						C		A	継続
(4)消防業務の事務委託			A						A		A	継続	
9 一般廃棄物処理体制の確保		(1)一般廃棄物の処理業務	A								A	継続	
		(2)尿処理業務	A						A		A	継続	
10 不法投棄の防止	(3)尿貯留槽管理業務	A								A	継続		
	(4)一般廃棄物の埋立処分業務	A								A	継続		
10 不法投棄の防止	不法投棄対策事業の推進	C	C	B	B	A	B	B	B	B	継続		
結びつきやネットワークの強化	a地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	公共交通機関の利用促進	C	B	B			B		B	継続	
		12 海上交通の確保・充実	海上交通の確保・充実	C			B	A		C		継続	
	bCTインフラ整備	13 フロートバンド利用環境の向上等	ブロードバンド利用環境の向上等	A	A	A	A	A	B	B	A	縮小	
	c地産地消	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(1)中心市街地における直売所の整備及び活用	A	D	D	D	D	C	D	D	D	継続
			(2)特産品の周知宣伝等	A	D	D	C	A	C	D	D	D	継続
	d地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	自然体験等を通じた住民の交流の促進	E	B	D	C	C	A	B	C	改善継続	
	e文化芸術	16 文化的資産の活用	文化的資産の活用	B	B	B	B	A					継続
		17 文化芸術鑑賞機会等の提供	文化芸術鑑賞機会等の提供 ※「文化芸術事業の出版公演」及び「美術館学習」を含む	A	B	D	A	A	A	B	A	A	継続
		18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	B			B	A		C			-
	fその他	19 図書館サービスの提供	移動図書館の開設	A							A		継続
20 圏域情報の発信及び共有化		圏域情報の発信及び共有化	C	C	C	C	A	C	C	D	D	継続	
21 高松市屋島陸上競技場の活用		高松市屋島陸上競技場の活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	改善継続	
22 環境への配慮		(1)環境学習の推進	B	D	D	C	D	B	B	B	D	D	継続
		(2)環境負荷の少ない自動車の普及促進	B	D	D	C	A	D	C	C	D	D	継続
23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	B	C	B	C	C	B	A	B	B	継続		
カジ圏のメカ強シナジー	a圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等	合同研修等の実施	A	B	B	B	A	A	A	C	継続	
		25 大学等との連携	取組事項の研究交流	C	D	A	D	C	C	D	D	D	継続
	bその他	26 市民活動団体等との協働	協働企画提案募集事業	A	D	D	D	C	C	D	D	継続	

高松市の評価	(A) 24	(B) 9	(C) 10	(D) 0	(E) 2	(-) 1
--------	--------	-------	--------	-------	-------	-------

【評価方法】

★中心市による評価

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類

得点率 80%以上	A
得点率 70%以上80%未満	B
得点率 60%以上70%未満	C
得点率 50%以上60%未満	D
得点率 50%未満	E

★連携市町による評価

評価項目	評価点
成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか
	A ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている。
	B 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある。
	C 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である。
	D 成果が十分あがっておらず、更なる改善が必要である。
	E 抜本的な見直しが必要である。

<評価項目・内容および点数>

区分	評価項目	評価内容	点数
有効性評価	成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか	
		・ ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている。	25
		・ 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある。	20
		・ 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である。	13
		・ 成果が十分あがっておらず、更なる改善が必要である。	5
		・ 抜本的な見直しが必要である。	0
	成果の向上余地	事業の成果を向上させる余地はあるか	
		・ 向上余地はない	25
		・ 向上余地が考えられる(中小程度)	18
		・ 向上余地が考えられる(大)	10
	・ 事業完了	0	
効率性評価	成果を達成するための活動量	成果を達成するための活動量(活動目標に対する実績値)はどうだったか	
		・ 目標以上に達成できた	25
		・ 目標どおり達成できた	20
		・ 概ね達成できた	13
		・ あまり達成できなかった	5
		・ 達成できなかった	0
	効率的な取組の有無	効率的な取組ができたか	
		・ 大いに効率的であった	25
		・ ある程度効率的であった	18
		・ 少し効率的であった	10
	・ 効率的でなかった	0	

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況年度比較(平成26年度)

資料6

視点	政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	年度	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	方向性			
生活機能の強化	a医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携	H26	C	B		C	D	C	D	C	拡充	市民病院事務局医事課		
				H25	C	B		C	D	C	D	C	継続			
			(2)医療機関の整備推進等	H26	B			D	D	A	E	-	継続	保健所保健対策課地域医療対策室		
				H25	B			D	D	A	E	D	継続			
				H26	C			D	D	A	E	-	継続			
				H25	D			D	D	A	E	D	継続			
		(3)医療職員の交流等	H26	C	E		D	D		E	D	継続	市民病院事務局総務課			
			H25	C	E		D	D		E	D	継続				
		2 救急医療体制の確保	(1)救急医療体制の整備	H26	A					B	A	C	継続	保健所保健対策課地域医療対策室		
				H25	A					C	A	C	継続			
	(2)救急艇の活用		H26	A			B	A		D		継続	消防局総務課			
			H25	A			B	A		D		継続				
	b福祉	3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(1)ファミリー・サポート・センター事業	H26	B	B				C		B	継続	子育て支援課		
				H25	B	B				C		C	継続			
			(2)高齢者セーフティネットワーク事業	H26	A	B				C		D	継続	長寿福祉課		
				H25	A	B				C		D	継続			
			(3)地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	H26	A						D		継続	介護保険課		
				H25	A						D		継続			
		(4)自立支援協議会運営事業	H26	C					A	A		継続	障がい福祉課			
			H25	C					B	A		継続				
4 広域的な審査会の実施		(1)介護認定審査会業務の連携	H26	A					A	A	A	継続	介護保険課			
			H25	A					A	A	A	継続				
	(2)障害程度区分等審査会業務の連携	H26	A					A	A	A	継続	障がい福祉課				
		H25	A					A	A	A	継続					
c教育	5 中学校総合体育大会等の連携	中学校総合体育大会等の連携	H26	A				B	A		継続	保健体育課				
			H25	A				B	B		継続					
d産業振興	6 観光の振興	(1)観光プロモーション事業	H26	B	B	D	B	A	D	C	D	継続	観光交流課			
			H25	A	B	D	C	A	D	B	D	継続				
		(2)新たな観光プランの企画、販売等	H26	A	D		C	D	D	C	D	継続				
			H25	B	D		D	D	D	D	D	継続				
		(3)国内外観光客向け情報発信事業	H26	B	B	B	C	D	C	D	C	継続				
			H25	C	B	B	C	D	C	D	C	継続				
		(4)イベント交流の促進	H26	C	B	C	C	A	D	C	D	継続				
			H25	C	C	C	D	A	D	C	D	継続				
	7 中心市街地におけるにぎわいの創出	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	H26	A	D	D	D	D	D	D	D	継続	産業振興課まちづくり企画課			
			H25	A	D	D	D	D	D	C	D	継続				
eその他	8 消防・防災体制の強化	(1)災害時の応援体制等	H26	A	D	D	B	A	C	A	B	継続	危機管理課			
			H25	A	D	D	B	A	C	A	B	継続				
		(2)香川県消防相互応援協定	H26	A	D	D	B	A	C	C	A	継続	消防局総務課			
			H25	A	D	D	B	A	C	C	A	継続				
		(3)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	H26	A					C		A	継続				
			H25	A					C		A	継続				
	(4)消防業務の事務委託	H26	A					A		A	継続					
		H25	A					A		A	継続					
	9 一般廃棄物処理体制の確保	(1)一般廃棄物の処理業務	H26	A							A	継続	西部クリーンセンター			
			H25	A							A	継続				
(2)し尿処理業務		H26	A					A		A	継続	衛生処理センター				
		H25	A					A		A	継続					
(3)し尿貯留槽管理業務	H26	A							A	継続	西部クリーンセンター					
	H25	A							A	継続						
(4)一般廃棄物の埋立処分業務	H26	A							A	継続						
	H25	A							A	継続						
10 不法投棄の防止	不法投棄対策事業の推進	H26	C	C	B	B	A	B	B	B	継続	環境指導課適正処理対策室				
		H25	C	C	B	B	A	B	B	B	継続					
結びつきやネットワークの強化	a地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	公共交通機関の利用促進	H26	C	B	B			B		B	継続	交通政策課		
				H25	C	B	B			B		B	継続			
	12 海上交通の確保・充実	海上交通の確保・充実	H26	C			B	A		C		継続	交通政策課			
			H25	C			B	A		C		継続				
	bCTインフラ整備	13 ブロードバンド利用環境の向上等	ブロードバンド利用環境の向上等	H26	A	A	A	A	A	B	B	A	縮小	情報政策課		
				H25	A	A	A	A	A	B	A	A	継続			
	c地産地消	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(1)中心市街地における直売所の整備及び活用	H26	A	D	D	D	D	C	D	D	継続	産業振興課		
				H25	A	D	D	D	D	C	D	D	継続			
				(2)特産品の周知宣伝等	H26	A	D	D	C	A	C	D	D		継続	産業振興課 農林水産課
					H25	A	D	D	C	A	C	D	D		継続	
	d地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	自然体験等を通じた住民の交流の促進	H26	E	B	D	C	C	A	B	C	改善継続	政策課		
				H25	E	C	D	C	C	C	B	D	継続			
				16 文化的資産の活用	H26	B	B	B	C	A					継続	観光交流課 文化財課
					H25	B	C	B	C	A					継続	
	17 文化芸術鑑賞機会等の提供	文化芸術鑑賞機会等の提供 ※「文化芸術事業の出前公演」及び「美術館学習」を含む	H26	A	B	D	A	A	A	B	A	継続	文化芸術振興課 美術館美術課 学校教育課			
			H25	A	B	D	A	A	A	C	A	継続				
	18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	H26	B			B	A		C		継続	文化芸術振興課			
			H25	B			B	A		C		継続				
	e文化芸術	19 図書館サービスの提供	移動図書館の開設	H26	A							A	継続	中央図書館		
				H25	A							A	継続			
20 圏域情報の発信及び共有化		圏域情報の発信及び共有化	H26	C	C	C	C	A	C	D	D	継続	広聴広報課			
			H25	C	C	C	C	A	C	C	D	継続				
21 高松市屋島陸上競技場の活用		高松市屋島陸上競技場の活用	H26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	改善継続	スポーツ振興課		
			H25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継続			
fその他	22 環境への配慮	(1)環境学習の推進	H26	B	D	D	C	D	B	B	D	継続	環境保全推進課			
			H25	B	D	D	D	D	B	B	D	継続				
		(2)環境負荷の少ない自動車の普及促進	H26	B	D	D	C	A	D	C	D	継続	環境総務課地球温暖化対策室			
			H25	B	D	D	C	A	D	D	D	継続				
		(3)使用済小型電子機器等リサイクル事業	H26	B	C	B	C	C	C	B	A	B	継続	環境業務課		
			H25	B	C	B	C	A	C	B	B	継続				
23 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	H26	E	D	B	D	A	D	C	C	改善継続	スポーツ振興課				
		H25	C	D	C	D	D	C	C	C	継続					
圏域カネ強化メント	a圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等	合同研修等の実施	H26	A	B	B	B	A	A	A	C	継続	人事課		
				H25	A	B	B	B	A	A	D	C	継続			
	bその他	25 大学等との連携	取組事項の研究交流	H26	C	D	A	D	C	C	D	D	継続	政策課		
				H25	E	D	A	D	C	C	D	D	継続			
26 市民活動団体等との協働	協働企画提案募集事業	H26	A	D	D	D	C	C	D	D	継続	地域政策課市民協働推進室				
		H25	A	D	D	D	C	C	D	D	継続					
				向上	4	3	1	4	1	4	5	2	計	24		
				低下	2	0	0	0	1	1	4	0	計	8		

【生活機能の強化】

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（中心市）		26評価（連携市町）						方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			26評価	26評価	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町	
a 医療	1 医療を安定的に提供できる体制の確保	(1)遠隔医療ネットワークを使った連携	読影診断 18件	読影件数	30	35	40	26年度にK-MIX+(ケーミックスプラス)に参画し、活用範囲が広がったため、利用件数が増え込まれる。	18	達成度 13 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 20	C	B							【さぬき市】B:ネットワークの利用実績が十分といえず、向上の余地があると考えるため。 【土庄町】C:かがわ遠隔医療ネットワークの活用は行われているが、今後さらなる運用面での充実などについて、協議していく必要がある。 【小豆島町】D:費用対効果の面や実用(患者の同意が必要な点等)の面で問題があるため。 【三木町】C:取組について協議していく必要がある。 【直島町】D:機器が古く、更新費用がかかる。また、県との連携も取りやめられている。 【綾川町】C:ハード面での整備は行われているが、今後運用面での充実について協議していく必要がある。	拡充	右記（平成27年度取組予定）のとおり、本ネットワークの機能が拡充された。	26年度から、中核病院へ紹介した患者のカルテ等の診療情報を参照することができる機能を追加した、K-MIX+(ケーミックスプラス)に参画した。26年度にこの機能の利用はなかったが、患者にとって、検査の重複実施の抑制、医師に対する病状説明の軽減や紹介・逆紹介を通じた円滑な病診連携が促進され、地域全体の診療の質の向上につながるものであるため、利用を促進する。	市民病院事務局 局医課
		(2)医療機関の整備推進等	【保健所保健対策課地域医療対策室】 看護師・准看護師養成所の運営に対して助成を行った。	看護師等資格取得者数	140	140	140	養成所の定員	116	達成度 20 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 25	B								【保健所保健対策課地域医療対策室】 安定した医療人材育成のため、継続して看護師・准看護師養成所の運営に対して助成を行う。	新病院整備課 保健所保健対策課地域医療対策室			
			【新病院整備課】 新病院整備地内の造成や調整池の整備工事に着手したほか、実施設計再積算等業務や出土した埋蔵文化財の整理等を行った。	全事業期間における年度ごとの進捗率 当該年度までのトータルコスト÷総事業費	5.8	6.1	16.2	27年度までにおける進捗率	6.1	達成度 20 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18	C			D	D	A	E	-	【土庄町】D:高松市において、今後新病院が整備されるため、整備後の圏域医療機関の連携が図れるよう検討が必要である。 【小豆島町】D:実績がなく、評価が難しい。 【三木町】A:准看護師の育成に寄与している。 【直島町】E:実績がないため、評価が難しい。 【綾川町】E:現状移転統合病院の整備について詳細が示されていないため、評価が難しい。	継続	医療人材不足のため	【平成27年度取組予定】 建設事業費再積算、造成工事、調整池整備工事、建築工事等 【完成年度までの予定】 平成27年度 建設事業費再積算完了、 造成工事、調整池整備工事竣工、 建築工事発注・着手 平成28・29年度 建築工事 平成30年度(前半) 建築工事竣工、開院準備、開院	新病院整備課
(3)医療職員の交流等	高松市民病院が主催して、各市町の医療機関等の医療職員に、実地での技能等を高めるための交流研修を検討し、一部市町と交流を図った。	研修回数	1回以上	1回以上	1回以上	実効性ある交流研修の開催継続のため。	1	達成度 13 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 10	C	E		D	D		E	D	【さぬき市】E:運用面について、抜本的な見直しが必要だと考えるため。 【土庄町】D:取組を活用出来ていない状態であり、医療関係職員が実地研修を受けられる体制等の協議が必要である。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【直島町】E:資質向上のための実地研修が必要であるが、職員の人数が少なく、参加が難しい。 【綾川町】D:現状では、具体的な取組が行われていないため、実施方法等について協、今後協議が必要と思われる。	継続	平成27年度中に県が策定する「地域医療構想」の方向性を踏まえ、効果的な交流を検討し、継続する。	地域医療支援病院としての機能強化を図っており、効果的な交流研修を検討し、継続する。	市民病院事務局 総務課		
2 救急医療体制の確保	(1)救急医療体制の整備	地区医師会への委託による在宅当番医制の実施や、輪番病院の運営及び休日・夜間における歯科診療事業に対するの助成を行った。また、夜間急病診療所については、指定管理者制による運営のほか、移転開設し、機能拡充を図った。	救急医療体制の確保日数	365	365	366	年間日数	365	達成度 20 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 25	A					B	A	C	【三木町】B:更なる取組により向上の余地がある。 【直島町】A:救急体制を確保するために十分な支援が行えている。 【綾川町】C:一定の成果があがっているが、更なる改善が必要である。	継続	医療人材不足のため、現状維持が目標となるため	H26年9月に移転開設し、機能拡充を図った夜間急病診療所を軌道に乗せるほか、救急医療体制全般の安定感のある体制確保のため、引き続き関係機関との調整を行う。	保健所保健対策課地域医療対策室	
	(2)救急艇の活用	搬送実績 土庄町12件 小豆島町17件	専門医療機関搬送件数	20	20	25	平成25、26年度搬送実績を基に設定	29	達成度 25 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 25	A			B	A		D		【土庄町】B:救急艇の活用について連携していることで、救急搬送体制の強化につながっており、成果をあげているが、当町における医療従事者不足による搬送時の負担等課題がある。 【小豆島町】A:脳疾患等治療が遅れれば生命の危険がある患者の搬送に効果的であったため。 【直島町】D:当町においても救急患者を搬送する船を所有しており、活用実績がない。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも、引き続き取組を行っていく。	救急艇を活用し、圏域の島しょ部における救急搬送体制を維持する。	消防局総務課	
b 福祉	3 子育て支援及び高齢者保護の充実	(1)ファミリー・サポート・センター事業	・登録会員数実績：2,152人（うち三木町88人 綾川町89人） ・援助活動実績件数：5,334件（うち三木町273件 綾川町242件） ・会員養成講座：5回（1回当り10講座）（うち三木町1回 綾川町1回） ・会員スキルアップ講座：4回 ・フォローアップ講座：1回 ・会員交流会：2回 ・ファミサが通信：16、17号発行	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	7,000	7,500	8,000	過去の実績推移による	5,334	達成度 25 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 25	B	B				C	B	【さぬき市】B:一定の成果があがっているが、24年度からの事業となるため住民への制度周知が必要であるため。 【三木町】C:本町の場合、まんてがんふれあいホーム、まんてがんほたるホームの2つの一時預かり施設があるためか、利用者数が伸び悩んでいる。 【綾川町】B:25年度と比較してみると会員数は、増えているが利用実績は減少している会員登録のできる場所を親子がよく利用する場所にしたりしてみたが、広報が十分でなかったのか、知らない人が多かった。また、利用料についても検討してもらえないかという声もあがっている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	子育て支援課	
		(2)高齢者セーフティネットワーク事業	平成26年5月16日に、情報交換及び連携の確認のための連絡会を実施した。なお、定住自立圏域での本ネットワークの使用は0件であった。	連絡会開催件数	1	1	1	圏域の徘徊高齢者の早期発見及び保護、またネットワークの円滑な実施を図るために適切な回数であるため	1	達成度 25 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18	A	B				C	D	【さぬき市】B:徘徊高齢者の保護についてネットワークを構築しているが、今後、ネットワークの活用について、協議していく必要があるため。 【三木町】C:徘徊高齢者保護ネットワークを設置しているが、今後も関係機関との連携を図り、円滑な支援に向けた協議を行っていく必要がある。 【綾川町】D:実績が無いため評価が難しい。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	引き続き、所轄の警察署から徘徊高齢者に関する協力要請があった場合は、本市の関係部署、関係団体が発見協力を依頼するとともに、要請があれば、周辺町にも情報を提供し、協力依頼を行う。 また、顔の見える関係づくりのため年度初めに連絡会を開催し、情報交換及び連携の確認を行う。	長寿福祉課	
		(3)地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	高松市地域密着型サービス事業者指定に係る制限に関する要綱において、本市域内の地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）については、原則、本市転入後6ヶ月を経過しない者の利用又は入居はできないが、当該サービス事業所がない直島町からの転入者には、6ヶ月を経過していても利用又は入居できる運用とする。	当該事業所周知件数	43件	45件	45件	平成27年度中に1事業所増える見込みのため、45件とした。	44件	達成度 25 向上余地 25 活動量 13 効率的取組 18	A						D		【直島町】D:現在、認知症対応型共同生活介護サービスを活用出来ていない状態であり、成果を達成するために改善が必要である。	継続	直島町からの転入者で認知症対応型共同生活介護への入居希望者がいれば随時対応できるよう、引き続き事業所への周知を行っていく。	高松市地域密着型サービス事業者指定に係る制限に関する要綱において、本市域内の地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）については、原則、本市転入後6ヶ月を経過しない者の利用又は入居はできないが、当該サービス事業所がない直島町からの転入者には、6ヶ月を経過していても利用又は入居できる運用とする。	介護保険課

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値(H26年度)	26評価(中心市)	26評価(連携市町)						方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属			
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町		
4 広域的な審査会の実施	(4) 自立支援協議会運営事業	総会2回と部会を随時開催し、障害者支援の障害者等への支援体制に関する課題について情報の共有を図り、検討を行った。	総会開催数	2	2	2	定期的な情報共有を図るとともに、検討する場が必要なため	2	達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	C					A	A	【三木町】A:高松圏域自立支援協議会が行う相談支援の充実、強化を図るための研修等について、体制も確保されており、十分な取組が行われている。 【直島町】A:成果に示されている障害程度区分等審査会業務の連携について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。	継続	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律第89条の3の規定に基づくため	・障害者等に対する障害福祉施策についての周知 ・関係機関の連携強化及び相談支援の充実・強化を図るための研修等 ・専門部会等の運営 ・その他の相談支援充実・強化を図るための事業	障がい福祉課		
	(1) 介護認定審査会業務の連携	高松市と三木・直島・綾川3町との「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、介護認定審査会業務を行った。	介護認定審査件数 高松市 24,322件 三木町 1,732件 直島町 225件 綾川町 1,847件	-	-	-	-	-	達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 18	A					A	A	【三木町】A:「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、十分な取組が行われている。 【直島町】A:成果に示されている介護認定審査会業務の連携について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】A:審査会業務を高松市に委託し、スムーズな審査業務が遂行されています。	継続	「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づく事業のため、今後も継続して実施していく。	「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、引き続き、三木町・直島町・綾川町の介護認定審査会業務について、本市が受託して実施する。	介護保険課		
	(2) 障害程度区分等審査会業務の連携	・審査会を48回開催し、市と3町の審査について、引き続き連携した。 ・審査件数としては、高松市505件、三木町47件、直島町11件、綾川町35件の審査を行った。	審査会開催件数	50回	50回	50回	毎週水曜日に審査会を予定しているため、開催が想定される回数を目標値とする。	48回	達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A					A	A	【三木町】A:審査会業務において、体制も確保されており、十分な取組が行われている。 【直島町】A:成果に示されている障害程度区分等審査会業務の連携について、体制も確保されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】A:審査会業務を高松市に委託し、スムーズな審査業務が遂行されています。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているので、今後とも引き続き取り組みを行うため	・審査会を約50回開催し、市と3町の審査について、引き続き連携していく。 ・審査予定件数:高松市750件、三木町63件、直島町4件、綾川町47件	障がい福祉課		
c 教育	5 中学校総合体育大会等の連携	中学校総合体育大会等の連携	参加実績人数 第5回総体 5,316人 第5回新人 4,388人 第5回駅伝 556人	参加生徒数	10,000	10,000	10,000	中学校総合体育大会等の競技数・試合回数に変動がなく、参加生徒数の大幅な増減がないと想定できることから	10,260	達成度 20 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A				B	A	【三木町】B:事業について一定の成果が認められるが、今後は競争力の地域間格差の解消を図る必要がある。 【直島町】A:事業について一定の成果が認められる。	継続	今後とも圏域で連携し、生徒にとってより充実した大会等を継続して開催する。	参加予定人数 第7回総体 5,300人 第7回新人 4,400人 第7回駅伝 550人	保健体育課		
d 産業振興	6 観光の振興	(1) 観光プロモーション事業	平成26年度観光プロモーション認定事業である「『ぼくの香川案内』in台湾」事業において、旅行誌を作成し、高松市及び周辺地域のPRを実施した。	パンフレット配布部数	海外25,000 国内35,000 計60,000	海外30,000 国内40,000 計70,000	海外35,000 国内45,000 計80,000	本市の観光地としてのイメージアップや集客力を高めることを目的とした事業であることから、増加目標とする。	2,000	達成度 20 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	B	B	D	B	A	D	C	D	【さぬき市】B:財団法人高松観光コンベンション・ビューローへの情報提供に多方面にわたり協力したため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】B:2年振りにフルマラソン(42.195km)を実施したが、事故など無く盛況のうちに終了した。県内唯一のフルマラソン全国大会として年々注目度も高まっているが、圏域及び地域と連携を図りつつ、小豆島の一大イベントとして引き続き運営に努めたい。 【小豆島町】A:イベント情報提供により、圏域の観光振興を図っているため。 【三木町】D:観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】C:PRができていのかどうか昨年度より実績がなかったため。 【綾川町】D:賛助会費を支出しているのみで、具体的な成果を実感できない。	継続	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	平成27年度の観光プロモーション認定事業の募集において、連携市町を含む事業も対象とする。	観光交流課
		(2) 新たな観光プランの企画、販売等	(公財)高松観光コンベンション・ビューローが着地型観光プラン(ぶち旅プラン)として、全24コースのうち連携町の観光資源を含む7コースを設定し販売した。	連携町の観光資源を含むコース設定数	3以上	3以上	3以上	連携町の新たな観光資源の開発やコース内容を盛り込むことにより、効果を高めることができる設定数とする。	7	達成度 25 ・向上余地 18 ・活動量 25 ・効率的取組 18	A	D		C	D	D	C	D	【さぬき市】D:2/8冬のうまいもんまつりのコースについては、14名募集したところ、9名の参加であったため。 【土庄町】C:町内の各団体が連携し、県外観光客誘致のPRを実施するなど役割のひとつである特有の観光資源やイベント等を観光客誘致に活用しているが、もう一つの役割である高松観光コンベンション・ビューローの賛助会員等として、同財団の実施する「ぶち旅プラン」の企画・販売事業の支援ができていない状況であり、その支援方法等どのような形で連携できるかが課題である。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【三木町】D:観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】C:同じような観光プランに偏りがち。 【綾川町】D:効果的な連携が図られていない。	継続	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	ぶち旅プランのコースに、新しい観光資源の発掘を始め、周辺市町の観光資源も含めたコースを設定する。	観光交流課
		(3) 国内外観光客向け情報発信事業	海外観光客向け情報発信事業である英語ブログサイト「アート・シティ高松」に、アートに関するスポットなどについて取り上げてもらうとともに、連携町に当サイトへのリンクを依頼した。	アート・シティ高松へリンクを掲載している市町数	5以上	5以上	5以上	英語版観光HPを開設した全ての連携町と相互リンクを結ぶ事で、情報発信事業の効果が最大限となるよう目指す。	5	達成度 20 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 18	B	B	B	C	D	C	D	C	【さぬき市】B:利用者の評価等が不明であるため。 【東かがわ市】B:ホームページを外国語対応に改修したが、圏域の魅力十分に発信できるまでには至っていない。 【土庄町】C:外国人観光客目線での様々なインバウンド対策が必要か把握し難く、多言語化HPやWi-Fiスポットなど整備を進めているが、その効果について検証が十分に図れていない。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【三木町】C:英語版ホームページの作成にとどまらず、観光客目線でのより良い情報発信に努めていく必要がある。 【直島町】D:英語版だけでなく多言語版が必要ではないか。 【綾川町】C:ホームページの多言語化は行っているが、その精度に疑問があるとともに、成果を図りにくい。	継続	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	「アート・シティ高松」にアートに関連するスポットなどについて外国人プロガーに取り上げてもらうとともに、英語版ホームページを開設した周辺市町に、当サイトへのリンクを依頼する。	観光交流課
		(4) イベント交流の促進	本市の観光振興につながるイベントに対し補助を行うとともに、情報発信コーナー(パンフレットブース)を設置し、連携市町のPR等に取り組み、相互交流による観光振興を図った。	情報発信コーナー(パンフレットブース)設置数	1以上	1以上	1以上	既存のブースに限らず、イベント開催時のブースなど、できるだけ多くの設置を目指す。	1	達成度 13 ・向上余地 18 ・活動量 13 ・効率的取組 18	C	B	C	C	A	D	C	D	【さぬき市】B:瀬戸内サーカスファクトリーによる高松市での公演については、周知宣伝などの面で一定の成果があったと考えられるが、その他のイベントについては、他市町の現状が不明であるため。 【東かがわ市】C:HPなどにより、相互の宣伝周知など改善を行う必要がある。 【土庄町】C:単年度事業ではあるが、圏域と連携を図りつつ運営及び情報発信を行った点は評価。今後の継続的な展開について課題。 【小豆島町】A:周知宣伝活動について十分に行われているため。 【三木町】D:近隣市町イベント時の周知宣伝活動を行うとともに、周知宣伝活動を含めた相互交流を進めていく必要がある。 【直島町】C:相互交流への取り組みができていのか不明 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	継続	一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	第50回を迎える「さぬき高松まつり」を始め、中心市及び周辺町の祭りや各種イベントなどにおいて、周知宣伝活動を行うとともに、相互交流に取り組み。	観光交流課

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（中心市）	26評価（連携市町）						方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属				
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)				さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町					綾川町			
7	中心市街地におけるにぎわいの創出	高松市中心市街地活性化基本計画に基づく取組	【商店街共同施設整備事業】 ・丸亀町商店街において共同施設を整備した2件に補助金を交付した。 ①ABC街区アーケード整備事業 補助金 平成23～26年度補助 ②G街区駐車場整備事業補助金 平成24～27年度補助	補助金交付件数	3	2	1	商店街共同施設整備事業が、過年度に整備した共同施設整備事業に対して補助金を交付する事業であるため。	2	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 18	A	D	D	D	D	D	D	【さぬき市】D:取組実績がないため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】D:成果である中心市街地のにぎわいを創出することについて、連携する位置付けが不透明であり、休止状態であるため。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【三木町】D:観光資源の再発掘と観光事業や情報発信等の見直しを進め、中心市と近隣市町との連携を強化していくことで改善を図る必要がある。 【直島町】D:昨年度と変わらず、取組実績が無かったため。 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	継続	県都高松市として、中心市街地のにぎわい創出は必要不可欠な政策であり、継続して取り組む必要がある。	【市街地再開発事業】 D・E街区市街地再開発準備事業 補助金 【商店街共同施設整備事業】 G街区駐車場整備事業補助金 平成24年度～27年度補助	産業振興課 まちづくり企画課		
8	消防・防災体制の強化	(1)災害時の応援体制等	相互応援体制を維持し、不測の事態に備えた。	地震等による大規模な災害時における防災対策及び応急対策について、災害時の相互応援協定を締結しているものであり、取組事業の指標や各年度の活動目標値を設定することは適さない。						・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A	D	D	B	A	C	A	B	【さぬき市】D:県内全ての市町と応援協定を締結済みであり、定住自立圏での応援協定の必要性が低い。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】B:成果である大規模災害時における応急体制を中心とした防災体制の充実、強化体制が確保されているが、実際に発生した際、各連携市町において相互応援が素早く行えるようにしておく必要がある。 【小豆島町】A:協定継続中のため。 【三木町】C:地震等の大規模災害時における防災体制に一定の充実・強化が図れたが、今後もより一層の充実・強化に努めていく必要がある。 【直島町】A:協定継続中である。 【綾川町】B:いざという時にスムーズに連携できるように、定期的、実践的な訓練なども必要である。	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っている。	相互応援体制を維持し、不測の事態に備える。	危機管理課	
		(2)香川県消防相互応援協定	相互応援体制を維持し、不測の事態に備えた。実績なし	災害時の応援体制に関する協定のため、指標を設定することができない。						・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A	D	D	B	A	C	C	A	【さぬき市】D:県内全ての市町と応援協定を締結済みであり、定住自立圏での応援協定の必要性が低い。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】B:成果である圏域における消防活動体制を補完体制が確保されているが、実際に発生した際、各連携市町において相互応援が素早く行えるようにしておく必要がある。 【小豆島町】A:協定継続中のため。 【三木町】C:県内市町及び一部事務組合の相互応援体制の強化に寄与した。 【直島町】C:協定は継続中だが、さらなる協力体制の強化は必要である。 【綾川町】A:常備消防を高松市に委託しており、不測の事態においてもスムーズに対処できる。	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っている。	相互応援体制を維持し、不測の事態に備える。		
		(3)高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	消火救難活動体制を維持し、緊急対応に備えた。実績なし	災害時の応援体制に関する協定のため、指標を設定することができない。							・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A						C	A	【三木町】C:関係市町の消防機関の協力により、消火救難活動の強化に寄与した。 【綾川町】A:常備消防を高松市に委託しており、非常備消防との連携もスムーズに行われている。空港周辺の訓練も定期的に行われており、十分な成果があると考えられる。	継続	災害時の応援体制に関する協定のため、引き続き取組を行っている。	消火救難活動体制を維持し、緊急対応に備える。	消防局総務課
		(4)消防業務の事務委託	受託町における消防行政を円滑に実施するとともに、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進した。	建物火災件数（暦年）	15	15	15	受託町における建物火災の件数を基に設定	13	・達成度 25 ・向上余地 18 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A							A	A	【三木町】A:消防活動の円滑化、迅速化に貢献し、地域防災に寄与した。 【綾川町】A:高松市に委託しており、十分な成果があると考えられる。	継続	消防業務の受託に関する協定を締結しており、引き続き取組を行っている。	受託町における消防行政を円滑に実施するとともに、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	
9	一般廃棄物処理体制の確保	(1)一般廃棄物の処理業務	綾川町から委託を受け、同町の区域から生じる一般廃棄物の中間処理を行った。 【処理実績】 〈焼却〉綾川町分 4,318トﾝ 高松市分 50,800トﾝ 〈破碎〉綾川町分 688トﾝ 高松市分 7,718トﾝ	本市による綾川町の一般廃棄物の受託処理トン数	4,600	4,600	4,900	高松市一般廃棄物処理基本計画等に基づき設定	5,006	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 25 ・効率的取組 18	A							A	【綾川町】A:綾川町から排出される一般廃棄物の中間処理業務の処理を円滑に行っている。	継続	連携町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っている。	今後も、綾川町から委託を受け、同町の区域から生じる一般廃棄物の中間処理を行う。 27年度処理見込 〈焼却〉綾川町分 4,200トﾝ 高松市分 54,190トﾝ 〈破碎〉綾川町分 700トﾝ 高松市分 7,590トﾝ	西部クリーンセンター	
		(2)し尿処理業務	三木町・綾川町から排出されたし尿および浄化槽汚泥の処理を行った。 処理実績 (内訳) し尿 浄化槽汚泥 計 三木町 2,513kl 5,759kl 8,272kl 綾川町 1,680kl 3,057kl 4,737kl 高松市 13,616kl 35,186kl 48,802kl 計 17,809kl 44,002kl 61,811kl	三木町・綾川町し尿処理量/三木町・綾川町し尿搬出量	100%	100%	100%	三木町及び綾川町のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した割合とした。	100%	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A							A	A	【三木町】A:事業に係る体制も確保されており、十分な成果があると考えられる。 【綾川町】A:綾川町から排出されるし尿処理業務の処理を円滑に行っている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っている。	引き続き、三木町・綾川町から排出されたし尿および浄化槽汚泥の処理を行う。 処理計画 (内訳) し尿 浄化槽汚泥 計 三木町 2,500kl 5,100kl 7,600kl 綾川町 1,980kl 3,020kl 5,000kl 高松市 14,200kl 36,100kl 50,300kl 計 18,680kl 44,220kl 62,900kl	衛生処理センター
		(3)し尿貯留槽管理業務	国分寺町し尿貯留槽の管理を、綾川町に委託した。	国分寺町し尿処理量/国分寺町し尿搬出量	100%	100%	100%	国分寺町のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理した割合とした。	100%	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 20 ・効率的取組 25	A							A	A	【綾川町】A:し尿の中間貯留業務を円滑に行っている。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っている。	引き続き、国分寺町し尿貯留槽の管理を、綾川町に委託する。	
		(4)一般廃棄物の埋立処分業務	国分寺地区から生じる一般廃棄物（し尿及び浄化槽汚泥を除く。以下同じ。）を中間処理した後に生じる残さの埋立処分について、綾川町に委託した。 搬入量 高松市分 1,298トﾝ ※参考（綾川町分 908トﾝ）	国分寺地区から生じる一般廃棄物の委託トン数	1,400	1,400	800	高松市一般廃棄物処理基本計画等に基づき設定	1,298	・達成度 25 ・向上余地 25 ・活動量 13 ・効率的取組 18	A								A	A	【綾川町】A:残渣埋立処分の業務を円滑に行っている。	継続	連携町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取り組みを行っている。	今後も、国分寺地区から生じる一般廃棄物を中間処理した後に生じる残さの埋立処分について、綾川町に委託する。 平成27年度搬入量見込 高松市分 800トﾝ ※参考（綾川町分 936トﾝ）

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（中心市）		26評価（連携市町）						＜参考＞ 連携市町評価の理由	方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの 予定を記載	関係所属	
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町							
10	不法投棄の防止	不法投棄対策事業の推進	<p>【三木町】11月2日に三木町において、きれいな自然環境を守ろう！高松・三木出合いふれあいクリーン作戦を実施した。三木町 59人、高松市 183人 計 242人（ごみ回収量70kg）</p> <p>【綾川町】平成27年1月25日に高松空港周辺において、高松エアポートクリーン作戦を実施した。綾川町約120人、高松市 1,580人 計1,700人（ごみ回収量2,000kg）</p> <p>【さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、直島町】本市で7月6日実施の、あじ水ぎわクリーン作戦を核として、海岸線等の不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦を実施した。参加人数及びごみ収集量内訳 さぬき市 499人 544kg 東かがわ市 3,071人 23,380kg 土庄町 88人 1,500kg 小豆島町 57人 3,500kg 直島町 500人 4,000kg 高松市 900人 2,200kg</p>	不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加者数	6,600	6,600	6,600	これまで実施してきた不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦の参加者数の推移から設定。	6,342	<ul style="list-style-type: none"> 達成度 13 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18 	C	C	B	B	A	B	B	B	<p>【さぬき市】C:一定以上の評価が出ているため、活動範囲を広げていく必要がある。又、他市町と連携を密にし、不法投棄の状況など情報を共有する必要があるため。</p> <p>【東かがわ市】B:海岸清掃を実施した。</p> <p>【土庄町】B:住民・行政が協力し、継続して清掃活動できている点は評価できる。しかし、不法投棄されている場所、一度清掃を行い、看板を設置したにも関わらず、再発してしまった。現在、対策を講じている状況であり、今後も継続的に清掃活動やパトロールを続ける必要がある。</p> <p>【小豆島町】A:不法投棄対策について連携して取組みが行えているため。</p> <p>【三木町】B:「高松・三木出合いふれあいクリーン作戦」については、一定の参加者もあり定着しているが、開催場所の検討など不法投棄防止についての努力が必要と考えられる。</p> <p>【直島町】B:同時開催による海岸線等の不法投棄撲滅クリーン作戦を予定通り実施することができたが、今後はその後の維持体制も強化していく必要がある。</p> <p>【綾川町】B:ゴミそのものの回収量はかなり減ってきたが、町内からの参加人数を増やす努力が必要</p>	継続	市内全域で環境美化活動を行うことにより、清潔で美しい高松を実現するとともに、環境意識の高揚を図っているところであり、また、各種団体、国、県、地元自治会等との協力体制も確立されていることから、継続して実施する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 相互に連携して不法投棄対策事業を推進し、平成27年度においては合併10周年記念イベント（冠事業）として実施する。 三木町においては、高松・三木不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦を高松市内にて実施を検討している。また、綾川町においては、高松エアポートクリーン作戦を継続実施し、市民・町民の環境美化意識向上を図っていく。 アースデーINあじ 水ぎわクリーン作戦に合わせて、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、直島町が、同時期に瀬戸内海地域一体の海岸清掃活動を実施する。 	環境指導課 適正処理対策室

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況調査票（平成26年度）

【結びつきやネットワークの強化】

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（連携市町）							方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属							
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			26評価（中心市）																	
										26評価（連携市町）																	
										さぬき市							東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	＜参考＞ 連携市町評価の理由				
a 地域公共交通	11 公共交通機関利用促進	公共交通機関の利用促進	【高松市】公共交通利用促進条例の理念に基づく施策である「電車とバスの乗継割引制度」を継続するとともに、10月1日からは70歳以上の市民を対象とした高齢者公共交通（電車・バス）運賃半額制度を開始した。 【さぬき市】さぬき市コミュニティバスとJR、ことでの乗継の利便性を図るとともに、公共交通機関の利用促進を図るため、さぬき市広報紙及びホームページを用いた、パーク・アンド・ライド駐車場の利用に関する、周知・募集活動を実施した。 【東かがわ市】一昨年に実施したP&Rの有効性の結果を参考に、P&Rの実現について検討を行った。 【三木町】パークアンドライドの運営と広報誌等での利用促進 【綾川町】新駅へのアクセス道路を東側の町道まで延長した。パーク＆ライド駐車場は、イオンモール綾川の協力で、30台分を確保を継続した。4月1日時点で28台分が契約済みとなっている。また、綾川駅と坂田駅を結ぶ坂田綾川線の実証実験運行を延長した。町営バスについても5路線中3路線について、綾川駅への乗り入れを継続した。	公共交通機関利用者数	69,100	70,500	71,700	高松市総合都市交通計画等に定める公共交通利用促進施策の展開により、利用者の増加を見込む。	確認中	達成度 20 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 18	C	B	B			B	B	【さぬき市】B:公共交通機関の利用促進を図るため、さぬき市広報紙及びホームページを用いた、パーク・アンド・ライド駐車場の利用に関する周知・募集活動を実施したが、利用率の向上につながらなかったため。 【東かがわ市】B:P&Rの有効性の結果を参考に、P&Rの実現について検討が進んでいる。 【三木町】B:一定の利用者数があるものの、今後も利用者数の増加に向けた取組を行っていく必要がある。 【綾川町】B:個々の成果としては、十分なものとなっているが、連携が図れるような施策の実施も必要ではないかと考える。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	【高松市】引き続き電車とバスの乗継割引制度を継続するとともに、70歳以上の市民を対象とした電車・バスの運賃半額制度を継続することとしている。 ・引き続き、レンタサイクルの利用促進とイメージアップを図りながら、残りのレンタサイクルについても、順次、新デザインの塗装を行う。 【さぬき市】さぬき市コミュニティバスとJR、ことでの乗継の利便性を図るとともに、引き続きJR志度駅及びことで志度駅近くに位置する既存パーク・アンド・ライド駐車場施設の適正な管理による利便性の確保及び利用促進のため住民周知を行う。 【東かがわ市】予定なし 【三木町】パークアンドライドの運営と広報誌等での利用促進 【綾川町】綾川駅と坂田駅を結ぶ路線バス（坂田綾川線）の実証実験運行を引き続き実施するとともに、町営バスについては全路線の再編を行い、綾川駅への乗り入れを増やすなど、利便性の向上に努める。	交通政策課					
	12 海上交通の確保・充実	海上交通の確保・充実	【高松市】「高松市離島航路確保維持改善協議会」において、「男木～高松航路改善計画」に基づく「離島航路3ヵ年計画（平成27年度～29年度）」を策定するなど、引き続き「男木～高松航路」の確保・維持・改善に向けた協議・検討を行った。 【土庄町】・航路及び路線バスの利便性向上を図るため、バス及び航路でICカードが利用できる旨の周知広報を行った。 ・豊島において町直営による自家用有償運送として、有料コミュニティバスを1日7便運行し、平成26年10月1日より、宇野～土庄航路のダイヤが改正されたため、接続を考慮したバスダイヤの改正を検討し、利便性及び利用率の向上を図った。 【小豆島町】・坂手港周辺での利便性向上のため、地域活性化イベントを開催した。 【直島町】・宮浦港港湾施設のパトロール、イルミネー					達成度 向上余地 活動量 効率的取組	C		B	A		C	【土庄町】B:ハード面での整備が完了し、また、芸術祭の開催にあたり、必要な交通手段の確保・充実が図られているが、海上交通の確保について、継続的で陸上交通と色合いが異なるようもつと充実していくことが課題である。 【小豆島町】A:海上交通に対する周知宣伝活動を行い、成果が得られているため。 【直島町】C:港湾施設のパトロールにより違法駐車車の減少による成果は上がっているが、直島・小豆島航路の連携ができていないので、今後、検討が必要。			【高松市】「高松市離島航路確保維持改善協議会」において、引き続き「男木～高松航路」の確保・維持・改善に向けた協議・検討を行う。 ・「男木～高松航路」でゴールドIruCa利用による運賃半額や島発往復割引の拡大など、航路の利用に対する促進施策を行う。 【土庄町】・引き続き、航路及び路線バスの利便性向上を図るため、バス及び航路でICカードが利用できる旨の周知広報を行う。 ・引き続き、豊島において町直営による自家用有償運送として、船との接続を考慮したバスダイヤによる有料コミュニティバスを1日7便運行し、利便性及び利用率の向上を図る。 ・第3回瀬戸内国際芸術祭が開催されるため、バス会社や小豆島町と連携し、航路との接続等を考慮した運行をする。 【小豆島町】・坂手港周辺でのイベントを開催する。 【直島町】・宮浦港港湾施設のパトロール、イルミネー	交通政策課								
b ICTインフラ整備	13 ブロードバンド利用環境の向上等	ブロードバンド利用環境の向上等	・本市の島しょ部における民間の整備計画等について情報収集を行うと共に地域の実情に即したブロードバンドの利用環境の向上のための技術、手法等を調査、検討した。 ・香川県超高速ブロードバンド整備推進協議会において、県内の状況を確認した。	超高速ブロードバンド整備率	90.00%	99.00%	100.00%	情報通信網の超高速化やICT利活用推進、電子自治体推進といった共通の課題について、情報交換、調査、検討を行いながら、ブロードバンド基盤の効果的な整備を検討する。	99.80%	達成度 25 向上余地 18 活動量 25 効率的取組 25	A	A	A	A	A	B	B	A	【さぬき市】A:連携市町とも超高速ブロードバンド整備に目途がついたことから、十分達成できたと考えられるため。 【東かがわ市】A:ブロードバンド基盤の整備は既に終了している。 【土庄町】A:一部の島嶼部を除く地域においては整備が完了している。 【小豆島町】A:ブロードバンド基盤の整備が行われているため。 【三木町】B:ブロードバンド利用環境の普及について、今後も更なる普及に向けた取組について検討 【直島町】B:本島のみサービスで、向島、屏風島へのサービスができていないため、評価をBとした。 【綾川町】A:平成22年度から23年度にかけて、民設民営方式による光ファイバ網整備事業を実施し、町内全域で超高速ブロードバンドによるサービスが受けられるようになっている。	縮小	四国総合通信局や県が公表する超高速ブロードバンド整備状況では、LTEの出現等により、香川県内は全て整備済エリアとなっており、この事業の目的は達成されている。	香川県超高速ブロードバンド整備推進協議会内において協議されることなどについて、圏域において取り組む事項等があれば検討を進める。	情報政策課				
c 地産地消	14 中心市街地における直売所の整備及び活用	(1)中心市街地における直売所の整備及び活用	本市が改装費補助を行い、平成22年5月にオープンした「さぬき産業工芸館サン・クラック」では、地場産品の販売展示や情報発信などの事業を行い、連携する周辺市町を始め、県内の地場産品の認知度向上に努めた。	商店街の空き店舗を活用した直売所の件数	1	1	1	当該事業は、国の緊急雇用創出事業を活用した時間事業であることから、施設の維持を目標とする。	1	達成度 25 向上余地 18 活動量 25 効率的取組 25	A	D	D	D	C	D	D	【さぬき市】D:現在、直売所の整備に対する取り組みができていないため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】D:現在この事業に取り組みができておらず、圏域の地産地消を促進しているとはいえないため。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【三木町】C:マルシェ（産直市場）などの事業を町内開催だけでなく、中心市街地や近隣市町での開催を検討することで、特産品のPRや地産地消促進につなげることが必要である。 【直島町】D:具体的な取り組みに至っていない。 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	継続	当該事業は、国の緊急雇用創出事業を活用した時間事業であることから、施設の維持を目標とする	引き続き、「さぬき産業工芸館サン・クラック」を有効活用し、本市のほか、連携する周辺市町の地場産品の販売促進や中心市街地に集う消費者による消費拡大に努める。	産業振興課					
	(2)特産品の周知宣伝等	たかまつ食と農のフェスタ2015の開催にあたり、連携市町からの出展ブースを設け、特産品の知名度向上を図った。	たかまつ食と農のフェスタにおける連携市町の出展者数	7	7	7	全ての連携市町が出展に参加することにより、宣伝効果を上げるため。	5	達成度 25 向上余地 18 活動量 13 効率的取組 25	A	D	D	C	A	C	D	D	【さぬき市】D:現在、イベントを通じた特産品の周知に対する取り組みができておらず、さぬき市独自の特産品の掘り起こしが必要であるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:町内外のイベントにおいて特産品の周知宣伝活動を行っているが、さらなるPR活動を行っていく必要がある。 【小豆島町】A:周知宣伝活動について、十分に行われているため。 【三木町】C:今後は町内外イベントなどの機会を活用し、特産品の周知活動を積極的に行う必要がある。 【直島町】D:具体的な取り組みに至っていない。 【綾川町】D:具体的な取り組みに至っていない。	継続	引き続き、連携市町に出展を働きかけ、より多くの出展を目指す。	引き続き、【たかまつ食と農のフェスタ】などのイベントで連携市町への出展を依頼し、圏域の特産品の周知宣伝等を推進する。	産業振興課 農林水産課					

政策分野	施策	施策に係る取組(事業)	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値(H26年度)	26評価(中心市)		26評価(連携市町)						方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属	
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	<参考> 連携市町評価の理由					
d	地域内外の住民との交流・移住促進	15 自然体験等を通じた住民の交流の促進	自然体験等を通じた住民の交流の促進	周知啓発イベント数	7	7	7	ビジョンに掲載されているイベント等の例により、2市5町合わせて7件とした。	0	E	B	D	C	C	A	B	C	【さぬき市】B:市外からの参加者も多く一定の成果はあがっているため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:小豆島自然観察会主催(事務局土庄町生涯学習課)での自然体験のイベントを実施しているが、中心市に対して周知や啓発を行ってはおらず、圏域外の児童・生徒等の参加を促進してはいない。 【小豆島町】C:児童・生徒等の参加が無かったため。 【三木町】A:三木町のグリーンツーリズムに観光事業を加えることにより、三木町の魅力を効果的に情報発信することができた。 【直島町】B:自然探検は目標どおり達成でき、一定の成果はあったが更なる成果向上にむけて取り組みの余地がある。定員制ということもあり、参加者の大半を町内児童がしめため、中心市での周知・啓発による圏域内の児童の参加についてはわずかととなった。 【綾川町】C:近隣市町のスポーツ施設等にチラシを配布して募集している。	改善継続	27年度のビジョン終了までに、圏域の市町と連携を行って、周知啓発に取り組んでいく必要がある。	自然体験等を通じた住民の交流の促進	政策課
e	文化芸術	16 文化的資産の活用	文化的資産の活用	交流PRパンフレット配布数	4,500	4,500	4,500	一定の成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地があるため、4,500という活動目標とした。	4,319	B	B	B	C	A				【さぬき市】B:成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地があるため。 【東かがわ市】D:パワースポットMAP、10選ガイドブックを作成したことで、八十八箇所めぐりの方に好評であった。 【土庄町】C:小豆島尾崎放哉記念館開館20周年を記念した講演会開催や生誕地鳥取県との交流を実施するなど、事業実施・情報発信に努めているが、自立圏構成市町との連携を活かせるようにする必要がある。 【小豆島町】A:文化的資産の調査を行い、研究・把握に努めたため。	継続	連携町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	・文学館交流PR誌を継続的に3館に設置し来館者に配布するとともに、コミュニティセンター、観光案内所や圏域内の教育・文化施設、全国の文学館等に随時配布し、3館の知名度向上を図り、圏域の連携・交流が深まるよう相互PRに努めた。 ・小豆島尾崎放哉記念館や壺井栄文学館を始めとする土庄町、小豆島町と高松市の文化的資産との連携を図り、継続的に文化的交流が深まるよう努めた。	観光交流課 文化財課
		17 文化芸術鑑賞機会等の提供	文化芸術鑑賞機会等の提供 ※「文化芸術事業の出前公演」及び「美術館学習」を含む	参加者数	5,200	5,200	5,200	毎年、劇団四季が社会貢献事業として行っている「こころの劇場」を共催しており、本市及び連携市町の小学生に対する無料公演を継続して行っている。	5,323	A	B	D	A	A	A	B	A	【さぬき市】B:「こころの劇場」の観覧については、公演回数に限られていることから、抽選により3階席に割り振られることがあり、座席の位置によっては、観えにくい場所がある。また、デリバリーアーツ事業については、体制も確保されており、十分な取り組みが行えているため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】A:圏内市町の小学校との連携が密にできているだけでなく、実施体制が確立されており、毎年スムーズな運営ができています。 【小豆島町】A:文化芸術事業に児童・生徒の鑑賞機会を講じたため。 【三木町】A:親子の結びつきという現在の重要なテーマを扱った作品を鑑賞する機会が得られ、教育・芸術的側面から十分な取組ができています。 【直島町】B:圏内市町の小学校との連携が密にできているだけでなく、実施体制が確立されており、毎年スムーズな運営ができています。 出前公演については、日程面と集客面において利用が難しい。 【綾川町】A:圏内市町の小学校との連携がとれており、実施体制が確立されており、毎年スムーズな運営ができています。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っていく。	【文化芸術振興課】 サンポートホール高松の指定管理者である公益財団法人高松市文化芸術財団および高松市教育委員会と連携して、サンポートホール高松において、劇団四季こころの劇場『ふたりのロッテ』の小学生招待公演を実施した。 ・実施日：平成27年2月16～18日 開2回公演（16日のみ1回公演） ・場所：サンポートホール高松 大ホール ・内容：劇団四季ミュージカル『ふたりのロッテ』公演 ・参加者：市内及び連携1市5町（高松市・さぬき市・土庄町・小豆島町・三木町・直島町・綾川町）の小学6年生及び引率教員等 5,323人 【学校教育課】 劇団四季こころの劇場『ふたりのロッテ』高松公演の参加校引率教員を対象に、12月18日にサンポートホール高松において打合せを行った。	文化芸術振興課 美術館美術課 学校教育課
			【美術館美術課】 美術館学習 1校 25人参加 平成26年10月25日 小豆島町立星城小学校	参加者数	39	25	0	改修工事のため高松市美術館は平成28年3月まで休館中であるが、この間、市内2ヶ所にて、コレクション展を開催。但し、会期も例年より短いこともあり、市外からの参加は難しいと考える。	25	A								今年度は、平成28年3月まで休館予定であるが、取組を行っていない連携市町とも引き続き協議を続け、平成28年度以降の美術館学習等教育普及事業について、広報の拡充を図っていく。	【美術館美術課】 今年度は休館中であるが、市内2ヶ所で開催されるコレクション展に対して、圏域内の小中学校に美術館学習の周知を行い、参加を希望する学校に対して、美術館での鑑賞学習及び施設見学等を実施する。	文化芸術振興課 美術館美術課 学校教育課		
		18 瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	瀬戸内国際芸術祭関連事業の実施	来場者数	1,330	-	-		-	B		B	A		C			【土庄町】B:継続的なアートを活用した観光誘致として実施。観光客はもとより、地元住民の来場も見られ、第3回瀬戸内国際芸術祭に向けたPRに繋がったと考える。 【小豆島町】A:多数の観光客が訪れ、瀬戸内国際芸術祭の谷間でも圏域のPR効果が得られたため。 【直島町】C:圏域内での相互連携についてはできていない。	継続	平成27年度3月開催の芸術祭に向けて実行委員会、連携市町とともに芸術祭が効果的に実施できるよう準備事業の取り組みを推進する。また芸術祭の会期と会期の間の作品公開について、各市町と連携し、統一された公開を行うよう協議する。		文化芸術振興課
		19 図書館サービスの提供	移動図書館の開設	貸出利用者数	610	620	620	実績数値より目標値を設定	565人 (平均47人/月)	A					A			【直島町】A:本事業を実施することで町内で気軽に図書を借りることができている。リクエスト対応の貸出も好評である。利用者が固定化されてきている面もあり今後も広報などを行っていききたい。	継続	一定の成果は達成しており、広報活動の充実等に取り組み、引き続き、サービスを提供していく。	移動図書館車で月1回、直島町内のステーションを巡回し、図書館サービスを提供する。 ・広報活動…直島町広報誌にて、移動図書館の巡回日程等を町民に周知。	中央図書館

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（中心市）		26評価（連携市町）						方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属		
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			26評価（中心市）		<参考> 連携市町評価の理由											
f その他	20 圏域情報の発信及び共有化	圏域情報の発信及び共有化	ホームページによる圏域市町のイベント情報の発信について、直島町を除く、2市4町とホームページ（イベント情報ページ）をリンクを行った。	イベント情報ページリンク数	0	6	7	圏域市町数による。	6	達成度 13 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 18	C	C	C	C	A	C	D	D	【さぬき市】C:一定の成果があがっているが、課題もあり、さらなる改善が必要であるため。 【東かがわ市】C:新制度に向け、より一層の広報活動が必要である。 【土庄町】C:さらなる広報活動をしていく必要がある。 【小豆島町】A:各種情報発信を行えたため。 【三木町】C:今後においても、広報誌やイベント等を活用し、より積極的な情報発信をしていく必要がある。 【直島町】D:イベント情報のリンクができていないため、D評価とした。 【綾川町】D:具体的な取組に至っていない。	継続	本市と圏域市町のホームページ（イベント情報ページ）のリンクを行うこと、ホームページによる圏域市町のイベント情報を、発信していく。	本市と直島町のホームページ（イベント情報ページ）のリンクを行う。	広聴広報課
	21 高松市屋島陸上競技場の活用	高松市屋島陸上競技場の活用	建築工事（解体工事を除く）	整備進捗率	50	70	85	H28の完成を目指しているため。	50	達成度 向上余地 活動量 効率的取組	-	-	-	-	-	-	-	-	【さぬき市】-:高松屋島陸上競技場の再整備が完了していないため。 【東かがわ市】-:実績なし。 【土庄町】-:屋島陸上競技場が再整備されておらず、評価しがたい。 【小豆島町】-:活用が難しいため。 【三木町】-:高松市における整備計画が進行中であり現在閉鎖中であるが、今後は県内外の人が利用しやすい形を検討すべきである。 【直島町】-:建設中であり、活用が出来ない。活用方法については、今後、協議が必要。 【綾川町】-:陸上競技場の再整備が完了しておらず、評価が難しい。	改善継続	再整備にあたっての前提条件や状況が著しく変化してきたことから、事業費の削減も図りながら整備内容を精査し、適切に対応していく。	・建築工事 ・イベント内容について、高松市スポーツ施設オープニング事業検討プロジェクトチーム（創造都市推進局内関係課で組織）並びに県・市陸連等関係団体と協議する中で、決定する。	スポーツ振興課
	22 環境への配慮	(1)環境学習の推進	環境学習の参加応募条件を「瀬戸・高松定住自立圏内に在住、又は通勤・通学する方」として参加者を募った。	環境学習プログラムの開催情報の周知件数	15	20	20	環境問題を広域的にとらえることにより、圏域住民の環境意識の向上に寄与するとともに、環境を仲立ちとした圏域の結びつきの強化や環境活動団体との交流へと活動が波及し、圏域全体の活性化を目指すものです。	22	達成度 20 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 18	B	D	D	C	D	B	B	D	【さぬき市】D:取組実績がないため、まずは連携市町との情報交換の場を設ける必要があるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:周知等を行っているが、圏域住民の交流推進までには至っていないため。 【小豆島町】D:実績がないため、評価が難しい。 【三木町】B:高松市との連携行事時に行い一定の成果もあるが、開催回数等の見直しも必要。 【直島町】B:成果実例あり。事業計画として改善余地あり。 【綾川町】D:広域の共通の課題が明確になっておらず、具体的な取り組みに至っていない。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っている。	環境保全推進課のホームページで環境学習や環境活動団体に係る情報提供を行い、圏域市町における環境学習の推進につなげる。	環境保全推進課
		(2)環境負荷の少ない自動車の普及促進	公用車に電気自動車2台を率先導入し、走行実績に伴う温室効果ガス削減量等の情報をホームページで発信した。	情報発信件数（ホームページ更新回数、環境展等）	14	14	14	ホームページ更新 1 環境展等 2	20	達成度 向上余地 活動量 効率的取組	B	D	D	C	A	D	C	D	【さぬき市】D:取組実績がないため、まずは連携市町との情報交換の場を設ける必要があるため。 【東かがわ市】D:実績なし。 【土庄町】C:昨年同様、環境負荷の少ない自動車が少しずつ増えてきており、環境負荷軽減につながっているが、もっとCO2排出量抑制に関する意識を高め、環境負荷軽減につなげていく必要がある。 【小豆島町】A:環境負荷の少ない自動車の普及促進に向けての周知・啓発に効果があったため。 【三木町】D:次世代自動車の充電器設置について検討しているが、設置場所や費用等の問題解決が必要。 【直島町】C:環境負荷の少ない自動車の周知に一定の効果があったため。 【綾川町】D:平成23年度に電気自動車を購入したが、普及促進に十分活用できていない。	継続	地球温暖化防止は重要な課題であり、特に市域でも温室効果ガス排出割合が高い運輸部門でのCO2排出量の抑制は広域的に取組む必要がある。	電気自動車を公用車として新たに2台購入し、車体ラッピングをして市内を走らせ、走行実績をHPで発信するとともに、市が設置した市内3ヶ所にある道の駅の急速充電器の情報を発信するなど、電気自動車の普及を図る。	環境総務課地球温暖化対策室
23 地域密着型トップスポートチームの試合観戦機会等の提供	(3)使用済小型電子機器等リサイクル事業	平成26年11月に、コミュニティーセンターや家電量販店等で回収箇所を5か所増設し、市内20か所で、21品目の使用済小型家電のボックス回収を実施した。	収集量(kg)	-	1,260	1,258	人口1万人当たりの回収目標量	1,239	達成度 20 向上余地 18 活動量 20 効率的取組 18	B	C	B	C	A	B	A	B	【さぬき市】C:定住自立圏で連携を図りながら、回収する対象品目を増やすなど、余地はあるため。 【東かがわ市】B:使用済小型電子機器等の回収を始めたが、回収量が伸びていない。 【土庄町】C:少しずつボックスを利用している方も増えてきているが、まだまだ回収率が低い状態である。 【小豆島町】A:小型電子機器等のリサイクルに対して効果があったため。 【三木町】B:回収量は増えつつあるので、認知率は向上していると思われる。しかし、対象品目以外が多数回収されており、再周知が必要である。 【直島町】A:回収体制も確保されており、十分な取組が行えている。 【綾川町】B:小型家電回収ボックスの設置により、一定量の回収ができていた。	継続	連携市町とも一定の成果が達成されているため、今後とも引き続き取組を行っている。	・引き続き、市内20か所で、ボックス回収を行う。また、新規にピックアップ回収やイベント回収を実施する。 ・「使用済小型家電リサイクル推進担当課長会」を開催し、事業結果の検証と今後の事業展開を検討する。	環境業務課	
	地域密着型トップスポートチームの試合観戦機会等の提供	実施回数・観客数 ・フットボール：12回（1,191人） ・バレーボール：1回（10人） 合計：13回・1,201人	児童・生徒等観戦機会の提供による観客数	1,500	2,000	1,000	これまでの当該指標に係る実績（23年度は2,400人余り、24年度は1,300人弱、25年度は1,069人、26年度は1,201人）に基づき、実現可能と考えられる目標値を設定した。	1,152	達成度 5 向上余地 18 活動量 5 効率的取組 10	E	D	B	D	A	D	C	C	【さぬき市】D:香川県地域密着型スポーツ活用協議会交流事業にて同様の取組を行っているため。 【東かがわ市】B:トップスポートチームの試合観戦ができた。 【土庄町】D:離島であるため活用がなかなか難しい。 【小豆島町】A:児童・生徒等に地域密着型トップスポートチームとの交流機会の提供を行えたため。 【三木町】D:関係機関からの要請がなかったため取組はしていない。 【直島町】C:野球観戦については、野球少年団・中学校野球部から26名の応募があった。サッカー・バスケットボール・アイスホッケー観戦については、募集しても参加者が集まらなかったため、今後実施方法と募集方法について検討していく必要がある。 【綾川町】C:トップスポートの試合観戦は、一定の成果があがっているが、対象者が特定される課題（女子の参加が少ない）もあり、スポーツ教室など付加価値をつけるなど更なる改善が必要である。	改善継続	取組を維持・拡充するに当たり、関係市町との連携が不十分であり、成果が向上していないことから、さらに各市町担当者との連携等を密にする中で、目標達成を図る。	・招待する試合や実施方法を香川プロスポーツクラブ連絡協議会と協議した後、関係市町と打合せを行う。 ・招待する試合は、市町が希望する日を設定する。	スポーツ振興課	

「瀬戸・高松広域定住自立圏」取組進捗状況調査票（平成26年度）

【圏域マネジメント能力の強化】

政策分野	施策	施策に係る取組（事業）	平成26年度 取組実績	指標	活動目標値			H27年度活動目標値設定の理由	実績値 (H26年度)	26評価（中心市）		26評価（連携市町）						<参考> 連携市町評価の理由	方向性	方向性の理由	平成27年度 取組予定 ※施設整備の場合は完成年度までの予定を記載	関係所属
					(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)			さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町						
a	圏域内市町の職員等の交流	24 職員の交流・人材育成等 合同研修等の実施	業務改善能力や実践的政策形成能力を高めるための研修を始め、行政環境の変化に対応できる幅広い視野を養うための教養講演会を合同で実施し、圏域内市町職員の能力・資質の向上を図った。 【参加人数】 ・業務改善能力向上研修（高松市20人、連携市町4人） ・政策形成能力向上研修（高松市23人、連携市町4人） ・OJT研修（高松市25人、連携市町5人） ・政策評価能力向上研修（高松市20人、連携市町3人） ・教養講演会（高松市99人、連携市町12人）	各研修会への圏域内市町参加職員数	各市町から1名以上	各市町から1名以上	各市町から2名以上	H26年度に各市町から1名以上の参加があったことから、職員の更なる能力・資質の向上を図るため、2名以上とした。	さぬき市：4 東かがわ市：4 土庄町：4 小豆島町：5 三木町：7 直島町：3 綾川町：1	・達成度 ・向上余地 ・活動量 ・効率的取組	A	B	B	B	A	A	A	C	継続	H26年度に各市町から1名以上の参加があったものの、まだ定着しておらず引き続き、職員の能力・資質の向上を図るため	業務改善能力や実践的政策形成能力を高めるための研修を始め、行政環境の変化に対応できる幅広い視野を養うための教養講演会を合同で実施し、圏域内市町職員の能力・資質の向上を図る。	人事課
b その他	25 大学等との連携	取組事項の研究交流	定住促進を課題に、地（知）拠点事業で取り組んだ。	取組事項等に関する研究交流の件数	2	2	2	定住の調査研究に取り組むことは必要であるが、多くの研究交流は難しいことから、実績をふまえた数値設定とした。	1	・達成度 13 ・向上余地 18 ・活動量 13 ・効率的取組 18	C	D	A	D	C	C	D	D	継続	圏域内への大学への連携調査が可能な共同研究について選定し、継続していく。	調査研究について、大学等と具体的な実施内容を調整の上、共同研究として実施する予定である。	政策課
	26 市民活動団体等との協働	協働企画提案募集事業	連携市町からの応募はなかった。全体の採択件数：7件	採択件数	10	10	10	予算額のとおり	7	・達成度 20 ・向上余地 25 ・活動量 13 ・効率的取組 25	A	D	D	D	C	C	D	D	継続	引き続き、連携市町と連携する。	引き続き年2回募集予定	地域政策課市民協働推進室

連携中枢都市宣言

未 定 稿

高松市

連携中枢都市宣言

高松市は、世界の宝石とも称される瀬戸内海との深いかかわりの中で、香川県の県都として、また、風光明媚で歴史と伝統のある四国及び環瀬戸内海圏の中核都市として発展を続けてまいりました。

近年では、地方分権の進展に伴い、国と地方の役割分担が見直される中で、様々な行政課題に対応し、地域の実情に応じた行政運営を広域的に推進する観点から、市域を超えて、島しょ部を含めた近隣の市町を一つの都市圏域として捉え、平成22年1月に、本市を中心市として、土庄町、小豆島町、三木町、直島町及び綾川町との間で、「瀬戸・高松広域定住自立圏」の形成に関する協定を締結しました。さらに、24年4月には、さぬき市、東かがわ市と協定を締結し、現在では、香川県の面積及び人口の約6割を占める圏域を形成しています。

そして、本市と近隣2市5町との連携協定の下、「圏域内で定住できる環境づくり」、「創造性豊かな海園・田園・人間都市づくり」及び「安全で安心して健やかに暮らし続けられる地域づくり」の3点を施策の基本方向に掲げ、具体的な取組を推進することで、圏域の将来像である「島、街、里が織りなす重層的なネットワークに支えられた創造性豊かな中核・生活交流圏域」の実現を目指してまいりました。

しかしながら、現在、我が国では、人口減少、少子・超高齢社会の本格的な到来という、いわば、時代の大きな転換点に直面しています。労働力人口の減少により、国民経済の成長力を始め、医療や介護などの社会保障制度、子育ての在り方、地域コミュニティの維持など、社会全般にわたる深刻な影響を与えることが懸念され、日本各地で地方創生が叫ばれています。

このような厳しい現実には、本市を始め、近隣市町においても例外ではなく、我々地方自治体には、地域から人口を減らさないため、東京圏などへの若者の人口流出に歯止めをかけるべく、地域が一丸となった、戦略的かつ的確な対応が求められています。

本市におきましては、これまでの圏域における施策の基本方向と将来像を継承しつつ、地域経済の成長分野など、現在の取組を更に充実させる形で、国が進める新たな広域連携制度である連携中枢都市圏構想へ発展的に移行し、圏域全体の更なる活性化と魅力ある都市圏域の形成を図ります。

さらに、連携中枢都市圏構想では、その中心的な役割を担うため、「連携中枢都市」として、定住自立圏における取組の成果を踏まえながら、新たな取組分野である圏域全体の経済成長のけん引や高次の都市機能の集積・強化に積極的に取り組むとともに、圏域住民の皆様に様々な行政サービスを提供し、生活関連機能が更に向上するよう取り組んでまいります。

そして、人口減少社会にあっても圏域全体が活力を失わず、圏域内の住民の皆様が、笑顔あふれるものとなるように、また、これまで培ってきた連携市町との信頼関係の下、圏域全体の将来像を見据えながら、本市が圏域の中心都市として、経済的なけん引力を発揮できるよう、積極的に施策・事業に取り組む決意であることを宣言します。

平成27年9月 日

高松市長 大西 秀人

1. 本市と連携が想定される圏域の人口及び産業等の状況

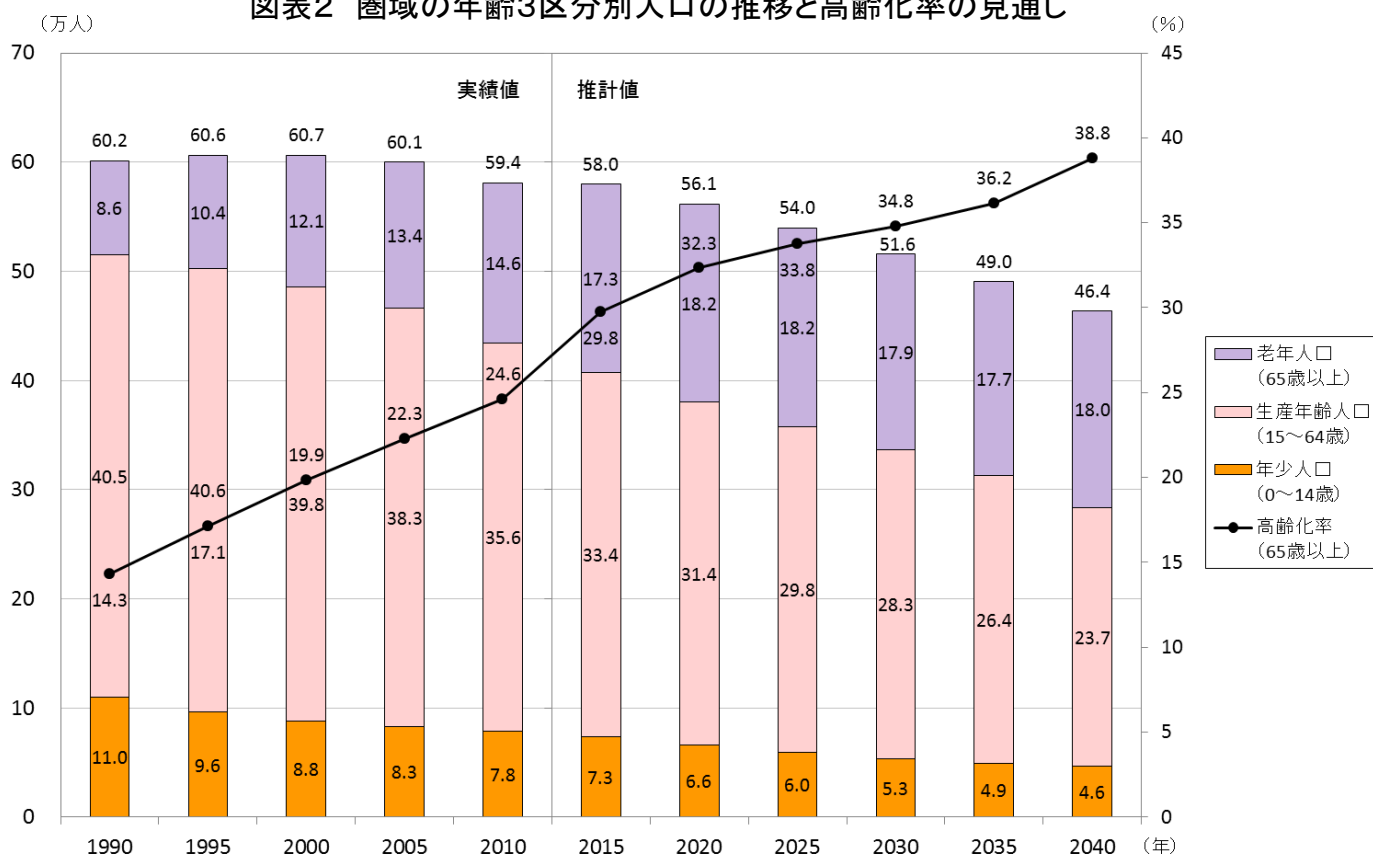
(1) 想定される圏域

図表1 圏域の位置



(2) 圏域内市町の人口の見通し

図表2 圏域の年齢3区分別人口の推移と高齢化率の見通し



(資料) 総務省「平成 22 年 国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成 25 年3月推計)

(3) 圏域内の産業

図表3 圏域内の産業別事業所数・従業者数(民営)

(単位:カ所,人)

	事業所数		従業者数	
	実数	構成比	実数	構成比
全産業	25,456	100.0%	228,958	100.0%
農林漁業	190	0.7%	1,893	0.8%
鉱業,採石業,砂利採取業	22	0.1%	118	0.1%
建設業	2,551	10.0%	18,762	8.2%
製造業	2,418	9.5%	33,283	14.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.1%	1,703	0.7%
情報通信業	276	1.1%	5,166	2.3%
運輸業,郵便業	638	2.5%	14,930	6.5%
卸売業,小売業	6,793	26.7%	51,943	22.7%
金融業,保険業	542	2.1%	8,555	3.7%
不動産業,物品賃貸業	1,711	6.7%	5,708	2.5%
学術研究,専門・技術サービス業	1,060	4.2%	5,853	2.6%
宿泊業,飲食サービス業	2,778	10.9%	17,898	7.8%
生活関連サービス業,娯楽業	2,058	8.1%	10,134	4.4%
教育,学習支援業	699	2.7%	6,365	2.8%
医療,福祉	1,561	6.1%	24,873	10.9%
複合サービス事業	237	0.9%	2,264	1.0%
サービス業(他に分類されないもの)	1,903	7.5%	19,510	8.5%

(注) : 事業所数又は従業者数で10%以上の構成比を占める産業

(資料) 総務省「平成24年経済センサス 活動調査」

(4) 圏域内の地域資源

図表4 圏域内の特産品・イベント

市町	特産品	イベント
高松市	讃岐うどん、香川漆器、松盆栽、庵治石製品、保多織り(ぼたおり)、讃岐提灯、高松和傘、和傘、鯛持戎や奉公さんなどの張り子人形、獅子頭	① さぬき高松まつり(8月) ② むれ源平石あかりロード(8月～9月) ③ 高松秋のまつり(10月) ④ 高松冬のまつり(12月)
さぬき市	桐下駄、自然薯、さぬきワイン	① みろく桜まつり(4月) ② 津田まつり(8月) ③ かぐや姫カーニバル(10月) ④ どじょ輪ピック(11月) ⑤ さぬき源内ふるさとまつり(3月)

市 町	特 産 品	イ ベ ント
東かがわ市	手袋、和三盆、ひけた鱒	① 風の港まつり(7月) ② 白鳥神社夏越祭(7月) ③ あいらぶ東かがわ大物産展(11月) ④ 引田ひなまつり(3月)
土庄町	素麺、佃煮、オリーブ製品	① 肥土山農村歌舞伎(5月) ② 小豆島まつり(8月) ③ 奉納太鼓まつり(10月) ④ 瀬戸内海タートルフルマラソン全国大会(11月～12月)
小豆島町	オリーブ、醤油、佃煮、石材品、手延べそうめん	① 小豆島オリーブマラソン全国大会(5月) ② 中山千枚田の虫送り(7月) ③ 小豆島まつり(8月) ④ 日本一どでカボチャ大会(9月) ⑤ 中山農村歌舞伎(10月) ⑥ 秋祭り(10月) ⑦ オリーブ収穫祭(10月～11月)
三木町	希少糖、女峰(いちご)、ぎょうせん飴、讃岐装飾瓦、いちごのワイン、黒大豆	① 三木町いけのべセタまつり(8月) ② 獅子たちの里 三木まんて願(10月)
直島町	海苔、ハマチ、金・銀・銅製品、塩製品	① 夏まつり(8月) ② 直島の火まつり(8月) ③ 環境フェスタ(10月)
綾川町	米、いちご、きゅうり、富有柿、ブロッコリー、アスパラガス、鮎、讃岐装飾瓦、清酒	① 主基斎田お田植まつり(6月) ② 滝宮念仏踊(8月) ③ 綾川サマーフェスティバル(8月)

図表5 圏域内の観光名所・歴史・文化財

市 町	観 光 名 所	歴 史	文 化 財
高松市	屋島、玉藻公園、栗林公園、塩江温泉郷	源平合戦(屋島合戦) 四国八十八箇所霊場と遍路道	有形文化財176、無形文化財11、民俗文化財25、記念物50
さぬき市	平賀源内記念館、亀鶴公園、みろく自然公園、ドルフィンセンター、大串自然公園、津田の松原	津田古墳群、富田茶臼山古墳 四国八十八箇所霊場と遍路道	有形文化財62、無形文化財2、民俗文化財7、記念物32
東かがわ市	讃州井筒屋敷、とらまる公園	大坂峠、引田城址、虎丸城跡	有形文化財45、無形文化財1、民俗文化財8、記念物14

市 町	観光名所	歴史	文化財
土庄町	エンジェルロード、重岩、大坂城残石記念公園、土渕海峡	肥土山・小海農村歌舞伎	有形文化財39、民俗文化財17、記念物28、国認定重要美術品1
小豆島町	寒霞溪、中山千枚田、醬の郷、小豆島オリーブ公園、天狗岩丁場、二十四の瞳映画村	中山農村歌舞伎 小豆島八十八箇所霊場と遍路道	有形文化財136、無形民俗文化財6、民俗文化財8、記念物35
三木町	大獅子、虹の滝、三木まんで願鏡、白山、高仙山、二本杉、静薬師庵	静御前伝説	有形文化財6、民俗文化財1、記念物4
直島町	家プロジェクト、地中美術館、直島つり公園、ふるさと海の家つつじ荘	喜兵衛島製塩遺跡	有形文化財13、無形文化財1、民俗文化財1
綾川町	滝宮天満宮、柏原溪谷、高鉢山風穴	金比羅街道	有形文化財7、登録有形文化財5、史跡2、民俗文化財3

図表6 圏域内の主要観光地別利用状況

(単位：人)

	栗 林 公 園	屋 島	小 豆 島
平成 7 年	665, 104	802, 037	1, 243, 528
12	534, 241	598, 251	1, 100, 877
17	527, 377	570, 425	1, 157, 541
21	645, 631	573, 879	1, 063, 632
22	591, 774	543, 535	1, 098, 099
23	554, 726	484, 829	1, 043, 979
24	583, 244	528, 825	1, 058, 956
25	601, 424	413, 320	1, 125, 424
26	610, 441	473, 370	1, 052, 465

(資料)香川県観光交流局「香川県観光客動態調査報告」

(5) 圏域内の都市機能等の集積状況

① 医療・介護・福祉

図表7 圏域内の拠点病院等

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
地域がん診療連携拠点病院 (厚生労働省指定)	香川県立中央病院、高松赤十字病院	【三木町】香川大学医学部附属病院
救急病院等 (県指定)	[第2次・第3次] 香川県立中央病院	【三木町】[第3次]香川大学医学部 附属病院(救急救命センター)
	[第2次] 高松市民病院、高松赤十字病院、香川県済生会病院、屋島総合病院、りつりん病院、KKR高松病院、高松平和病院	【さぬき市】さぬき市民病院 【東かがわ市】香川県立白鳥病院 【土庄町】土庄町立中央病院 【小豆島町】小豆島町立内海病院 【三木町】香川大学医学部附属病院 【綾川町】滝宮総合病院
	香川県小児救急電話相談	【東かがわ市】大川地区小児夜間救急医療
周産期母子医療センター	高松赤十字病院	【三木町】香川大学医学部附属病院
その他 (市立、町立病院)	高松市民病院塩江分院、高松市民病院附属香川診療所	【さぬき市】さぬき市国民健康保険津田診療所、さぬき市国民健康保険多和診療所 【小豆島町】小豆島町国民健康保険福田診療所 【直島町】直島町立診療所 【綾川町】綾川町国民健康保険陶病院、綾川町国民健康保険綾上診療所、綾川町国民健康保険羽床上診療所

図表8 圏域内の福祉施設

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
児童相談所	香川県子ども女性相談センター	
老人福祉施設等	特別養護老人ホーム27、介護老人保健施設19、認知症対応	【さぬき市】特別養護老人ホーム5、介護老人保健施設4、認

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
	型共同生活介護44	知症対応型共同生活介護4 【東かがわ市】 特別養護老人ホーム3、介護老人保健施設2、認知症対応型共同生活介護5 【土庄町】 特別養護老人ホーム3、認知症対応型共同生活介護1 【小豆島町】 特別養護老人ホーム2、介護老人保健施設2、認知症対応型共同生活介護1 【三木町】 特別養護老人ホーム2、認知症対応型共同生活介護3 【直島町】 特別養護老人ホーム1 【綾川町】 特別養護老人ホーム2、介護老人保健施設1、認知症対応型共同生活介護2
障害者福祉施設・児童福祉施設等	障害者支援施設7、指定障害福祉サービス事業所48、相談支援事業所13、地域生活支援センター12、福祉ホーム1、日中一時支援37、指定障害児通所施設27、指定障害児住所施設2	【さぬき市】 障害者支援施設2、指定障害福祉サービス事業所17、相談支援事業所3、地域生活支援センター1、日中一時支援3、移動支援4、指定障害児通所施設5 【東かがわ市】 障害者支援施設1、指定障害福祉サービス事業所8、相談支援事業所3、地域生活支援センター3、日中一時支援1、指定障害児通所施設1、指定障害児住所施設1、保育所11、児童館4、児童養護施設1、児童家庭支援センター1 【土庄町】 障害者支援施設1、指定障害福祉サービス事業所4、相談支援事業所2、日中一時支援1、指定障害児通所施設2 【小豆島町】 指定障害福祉サービス事業所7、相談支援事業所1、地域生活支援センター1、日中一時支援1 【三木町】 障害者支援施設1、指定障害福祉サービス事業所9、相談支援事業所1、地域生活支援センター1、日中一時支

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
		援1、指定障害児通所施設6【綾川町】障害者支援施設1、指定障害福祉サービス事業所2、相談支援事業所1、障害児通所施設1

② 教育

図表9 圏域内の教育施設

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
大学	国立大学法人香川大学、高松大学、香川県立保健医療大学、高松短期大学	【さぬき市】徳島文理大学【三木町】国立大学法人香川大学(医学部・農学部)
高等専門学校	香川高等専門学校	
中高一貫校	香川県立高松北中学校・高等学校、大手前高松中学校・高等学校、香川誠陵中学校・高等学校	
高校	県立9校、市立1校、私立4校	【さぬき市】県立3校、私立1校【東かがわ市】県立1校【土庄町】県立1校【小豆島町】県立1校【三木町】県立1校【綾川町】県立1校
各種専門学校(学校教育法による認可校)	25校	【さぬき市】1校

③ 文化・スポーツ・消費

図表10 圏域内の文化・スポーツ・消費施設

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
放送	日本テレビ系列、テレビ朝日系列、フジテレビ系列、TBS系列、テレビ東京系列、高松ケーブルテレビ	【さぬき市】さぬき市ケーブルネットワーク
シネマコンプレックス	1施設	【綾川町】1施設

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
美術館・博物館	高松市美術館、高松市塩江美術館、香川県立ミュージアム、イサム・ノグチ庭園美術館、ジョージナカシマ記念館、四国村(四国民家博物館)	【東かがわ市】白鳥美術館、とらまる人形劇ミュージアム 【土庄町】豊島美術館 【直島町】地中美術館、李禹煥美術館
資料館等	高松市歴史資料館、高松市石の民俗資料館、高松市讃岐国分寺跡資料館、高松市香南歴史民俗郷土館、高松市菊池寛記念館、高松平家物語歴史館	【さぬき市】さぬき市歴史民俗資料館、雨滝自然科学館、文化資料展示館、おへんろ交流サロン 【東かがわ市】東かがわ市歴史民俗資料館、手袋資料館、マーレリッコ 【土庄町】小豆島尾崎放哉記念館、土庄町尾崎放哉資料館 【小豆島町】壺井栄文学館 【綾川町】綾川町ふるさと資料館
大型文化芸術ホール	サンポートホール高松(高松市文化芸術ホール)、高松国分寺ホール、アルファあなぶきホール(香川県県民ホール)	【さぬき市】志度音楽ホール 【東かがわ市】東かがわ市交流プラザ 【土庄町】土庄町立中央公民館 【三木町】三木町文化交流プラザ(メタホール)
大規模図書館	高松市中央図書館、牟礼図書館、香川図書館、国分寺図書館、香川県立図書館	【さぬき市】志度図書館、寒川図書館 【東かがわ市】東かがわ市とらまる図書館 【土庄町】土庄町立中央図書館 【三木町】三木町文化交流プラザ(メタライブラリー) 【綾川町】綾川町立図書館
スポーツ施設 (市立、町立施設)	体育館・武道館等(高松市総合体育館等)12、プール(福岡町プール等)8、その他グラウンド等19施設	【さぬき市】体育館6、武道館4、プール2 【東かがわ市】体育館・武道館6、プール1、野球場2、テニスコート4、その他グラウンド等6 【土庄町】体育館(土庄町総合会館等)5、その他グラウンド等6施設【小豆島町】体育館・武道館等(内海体育館等)7、プール2、その他グラウンド等3施設 【三木町】三木町総合運動公園(体育館・プール・野球場・屋内ゲートボール場・テニスコート各1、サッカー場2)、テニスコート1、柔剣道場1

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
		<p>【直島町】直島町西部公民館、地域づくり人材育成センター、町民グラウンド、直島中学校体育館、武道館</p> <p>【綾川町】体育館・武道館等2、プール1、野球場1、陸上競技場1、テニスコート2、その他グラウンド等2施設</p>
公園	<p>中央公園、橘ノ丘総合運動公園、如意輪寺公園、峰山公園、仏生山公園、東部運動公園さぬき空港公園</p>	<p>【さぬき市】津田総合公園、長尾総合公園、志度総合運動公園</p> <p>【東かがわ市】白鳥中央公園、とらまる公園</p> <p>【土庄町】土庄町高見山公園、御影運動公園、大坂城残石記念公園</p> <p>【小豆島町】内海総合運動公園、草壁児童公園、太陽児童公園、草壁港緑地</p> <p>【三木町】三木町総合運動公園(太古の森)</p> <p>【直島町】貴船公園、文教区公園、直島ダム公園、宮ノ浦公園、横防公園、南寺ポケットパーク</p> <p>【綾川町】綾川町総合運動公園、綾川町ふれあい運動公園、綾川町横山農村運動ひろば、高山航空公園</p>
大規模小売店	百貨店 (5,000 m ² 以上)1店	
	大型書店 (5,000 m ² 以上)1店	
	大型家電量販店 (5,000 m ² 以上)3店	【綾川町】1店
	大型ショッピングセンター(5,000 m ² 以上)17店	<p>【さぬき市】2店</p> <p>【東かがわ市】2店</p> <p>【土庄町】1店</p> <p>【三木町】2店</p> <p>【綾川町】1店</p>

④ 交通

図表11 圏域内の交通関連施設等

都市機能	連携中枢都市【高松市】	連携市町
高速道路	高松自動車道	
ターミナル駅	JR 高松駅、琴電瓦町駅	
鉄道駅	JR: 高松駅ほか12 駅 琴電: 高松築港駅ほか 31 駅	【さぬき市】JR: 志度駅ほか5駅 琴電: 長尾駅ほか1駅 【東かがわ市】JR: 引田駅ほか4 駅 【三木町】琴電: 池戸駅ほか6駅 【綾川町】琴電: 挿頭丘駅ほか5 駅
長距離バス	高松⇄東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡、松山、高知、徳島	
空港アクセスバス	高松⇄高松空港、関西国際空港	【綾川町】坂出⇄綾川駅⇄高松空港
巡回バス	国分寺町コミュニティバス、香川町コミュニティバス、塩江町コミュニティバス、香川町シャトルバス、高松西部地区乗合タクシー、山田地区乗合タクシー、まちバス	【さぬき市】コミュニティバス 【土庄町】豊島シャトルバス 【三木町】三木町コミュニティバス 【直島町】直島町営バス 【綾川町】綾川町町営バス、綾川町デマンドタクシー
航路	【高松港～土庄港】フェリー15便、高速艇16便 【高松港～池田港】フェリー8便 【高松港～草壁港】フェリー5便、高速艇5便 【高松港～坂手港】フェリー2便 【高松港～家浦港】高速艇5便 【高松港～宮浦港】フェリー5便、高速艇1便 【高松港～神戸港】フェリー4便	【福田港～姫路港】フェリー7便 【坂手港～神戸港】フェリー3便 【大部港～日生港】フェリー5便 【土庄港～唐櫃港～家浦港～宇野港】フェリー4便、旅客船4.5 便 【土庄港～新岡山港】フェリー13 便 【宮浦港～宇野港】フェリー13 便、旅客船4便 【直島港～宇野港】旅客船5便 【風戸港～宇野港】フェリー8便 【宮浦港～家浦港～犬島】高速艇3便 (季節により運航曜日変更あり) 【家浦港～直島港～高松】 (曜日により航路・便数変更あり)

図表12 圏域内の四国旅客鉄道(株)の駅別乗降実績(平成25年度)

駅名	旅客輸送(人)					
	乗車人員			降車人員	1日平均	
	総数	普通	定期		乗車人員	降車人員
総数	8,444,763	2,983,423	5,461,340	8,449,374	23,136	23,150
予讃線計	5,672,337	2,395,293	3,277,044	5,625,234	15,540	15,412
高松	4,631,410	2,148,480	2,482,930	4,577,796	12,689	12,542
香西	172,823	52,818	120,005	173,832	473	476
鬼無	240,515	57,460	183,055	241,176	659	661
端岡	492,856	105,233	387,623	494,861	1,350	1,356
国分	134,733	31,302	103,431	137,569	369	377
高德線計	2,772,426	588,130	2,184,296	2,824,140	7,596	7,738
昭和町	174,212	49,164	125,048	188,021	477	515
栗林公園	171,414	31,383	140,031	172,972	470	474
栗林	365,287	88,332	276,955	369,441	1,001	1,012
木太町	117,843	32,935	84,908	118,850	323	326
屋島	250,765	68,971	181,794	258,484	687	708
古高松南	88,906	19,830	69,076	89,747	244	246
八栗	103,358	15,674	87,684	104,877	283	287
讃岐牟礼	98,570	13,723	84,847	100,146	270	274
志度	353,872	94,966	258,906	356,889	970	978
レソジタウン	44,742	7,594	37,148	44,961	123	123
造田	88,238	15,059	73,179	89,310	242	245
神前	188,365	20,243	168,122	189,316	516	519
讃岐津田	188,694	29,125	159,569	191,535	517	525
鶴羽	28,856	6,749	22,107	28,769	79	79
丹生	54,102	8,008	46,094	53,568	148	147
三本松	275,361	50,254	225,107	282,865	754	775
讃岐白鳥	74,467	15,000	59,467	74,831	204	205
引田	98,263	20,339	77,924	102,317	269	280
讃岐相生	7,111	781	6,330	7,241	19	20

(資料) 四国旅客鉄道株式会社

図表13 圏域内の高松琴平電気鉄道(株)の駅別乗降実績(平成26年度)

(単位:人)

琴平線			長尾線			志度線					
駅名	定期	定期外	計	駅名	定期	定期外	計	駅名	定期	定期外	計
高松築港	2,467,500	1,429,301	3,896,801	花園	154,080	110,492	264,572	今橋	236,160	82,144	318,304
片原町	948,420	810,519	1,758,939	林道	325,500	284,348	609,848	松島二丁目	60,480	117,255	177,735
瓦町	2,318,940	2,163,156	4,482,096	木太東口	153,840	126,868	280,708	沖松島	103,800	136,214	240,014
栗林公園	543,240	443,304	986,544	元山	136,380	119,227	255,607	春日川	58,920	76,251	135,171
三条	498,060	384,088	882,148	水田	212,160	160,486	372,646	湯元	384,420	270,740	655,160
太田	874,200	534,447	1,408,647	西前田	28,800	16,025	44,825	琴電屋島	116,520	137,644	254,164
仏生山	675,900	391,194	1,067,094	高田	308,100	185,475	493,575	古高松	129,900	111,864	241,764
空港通り	270,000	139,245	409,245	池戸	99,720	60,690	160,410	八栗	192,060	141,079	333,139
一宮	381,660	184,544	566,204	農学部前	179,820	75,115	254,935	六万寺	251,460	114,885	366,345
円座	354,540	175,517	530,057	平木	102,780	49,862	152,642	大町	79,860	46,618	126,478
岡本	214,320	98,676	312,996	学園通り	276,600	134,202	410,802	八栗新道	38,760	34,538	73,298
挿頭丘	96,900	46,426	143,326	白山	60,900	31,058	91,958	塩屋	22,140	22,861	45,001
畑田	70,200	28,315	98,515	井戸	16,980	6,967	23,947	房前	12,720	17,202	29,922
陶	180,000	61,204	241,204	公文明	56,100	22,706	78,806	原	31,500	22,713	54,213
綾川	151,980	251,006	402,986	長尾	249,060	105,589	354,649	琴電志度	240,780	162,647	403,427
滝宮	169,920	62,854	232,774								
羽床	41,280	14,566	55,846								

(資料) 高松琴平電気鉄道株式会社

図表14 高松空港の利用状況

年次	着陸回数 (回)	航空旅客数(人)			航空貨物取扱量(t)			航空郵便物取扱量(kg)		
		計	乗客	降客	計	積	卸	計	積	卸
平成 7 年	10,653	1,696,957	850,947	846,010	7,338	3,894	3,444	2,509,625	431,214	2,078,411
12	9,609	1,609,704	813,979	795,725	10,708	5,526	5,182	1,892,360	312,958	1,579,402
17	7,398	1,485,652	743,594	742,058	11,459	7,428	4,031	892,338	119,431	772,907
20	7,357	1,487,762	742,364	745,398	11,514	6,134	5,380	726,198	113,774	612,424
21	7,210	1,367,746	681,586	686,160	10,720	5,848	4,872	549,669	74,222	475,447
22	7,154	1,423,323	709,209	714,114	11,044	7,117	3,927	561,809	105,539	456,270
23	7,250	1,292,031	645,452	646,579	9,033	6,221	2,812	541,685	123,441	418,244
24	7,827	1,412,791	704,710	708,081	9,095	5,498	3,597	468,194	93,226	374,968
25	7,812	1,518,185	760,476	757,709	8,143	5,009	3,134	413,193	74,657	338,536

(資料) 国土交通省航空局「空港管理状況調書」

2. 近隣市町と連携が想定される分野・施策

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

- ① 圏域全体の経済成長の仕組みづくり、体制整備など
- ② 中堅企業等を核とした戦略産業への支援
 - ・経営強化の支援や I C T等の戦略産業の育成など
- ③ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大
 - ・地域ブランドの育成支援など
- ④ 戦略的な観光施策
 - ・国内外の誘客促進、観光プロモーション、大規模イベントの開催など
- ⑤ その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策
 - ・ M I C E 誘致など

(2) 高次の都市機能の集積・強化

- ① 高度な医療サービスの提供など
- ② 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築
 - ・圏域の公共交通利用促進など
- ③ 高等教育・研究開発の環境整備
 - ・大学への寄付講座開設、将来の圏域を担うリーダー育成など
- ④ その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

【生活機能の強化に係る政策分野】

- ① 地域医療
 - ・救急医療体制の確保、ICTを活用した遠隔医療ネットワークなど
- ② 介護
 - ・介護サービスの広域利用、地域包括ケアシステムの構築など
- ③ 福祉
 - ・子育て支援、障がい者の自立支援など
- ④ 教育・文化・スポーツ
 - ・多様な学習や体験活動、スポーツ活動の機会の充実、文化財の保存活用など
- ⑤ 土地利用など
- ⑥ 地域振興
 - ・地域のにぎわい創出、地域課題解決に向けた産学官連携、観光資源開発など
- ⑦ 災害対策
 - ・災害時相互応援協定、消防相互応援協定など
- ⑧ 環境
 - ・ごみ減量や資源化の推進、環境学習など

【結びつきやネットワークの強化に係る政策分野】

- ⑨ 地域公共交通
 - ・公共交通の維持改善、公共交通の利用促進など
- ⑩ ICTインフラ整備など
- ⑪ 道路等の交通インフラの整備・維持など
- ⑫ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消
 - ・地域ブランドの育成支援（再掲）など
- ⑬ 地域内外の住民との交流・移住促進
 - ・UIJターンなど移住に係る施策など

【圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野】

- ・人材育成や合同研修等の実施など

3. 本市への通勤通学割合及び本市と連携する意思を有する市町

(1) 本市に対して従業又は通学する就業者数及び通学者数を、常駐する就業者数及び通学者数で除して得た数値（通勤通学割合）が0.1以上である市町の名称

図表 15 近隣市町から本市への通勤通学の状況(平成 22 年)

(単位:人)

	① 常住する 就業者・通学者	② 高松市への 通勤・通学者	③ 通勤通学 割合
丸亀市	50,129	5,325	0.106
坂出市	24,119	4,231	0.175
<u>さぬき市</u>	23,199	7,918	0.341
<u>東かがわ市</u>	13,949	1,932	0.139
<u>三木町</u>	13,503	6,608	0.489
宇多津町	8,659	979	0.113
<u>綾川町</u>	11,114	4,902	0.441
まんのう町	7,910	824	0.104

(注)③通勤通学割合=②/① ※なお、常住する就業者数は、自宅従業者を除く。

(注)___は連携が想定される市町

(資料) 総務省「平成 22 年 国勢調査」

(2) 上記のほか、本市の近隣にあり、本市と連携する意思を有する市町の名称

土庄町	小豆島町	直島町
-----	------	-----